

令和6年度の実績及び令和7年度の実績予定調査票

<とりまとめ>

四日市市都市総合交通戦略協議会

四日市市地域公共交通活性化協議会

四日市市都市総合交通戦略、四日市市地域公共交通計画に基づく令和6年度の実績及び令和7年度の実績予定調査票 一覧表

調査票番号	所属	事業名	戦略該当項目	交通計画該当番号・施策
No. 1-1	三重交通株式会社 四日市営業所	支線バスの運行（支線バス路線の構築）	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-1-2) ①バス路線網の再編 ア 幹線・支線バス化の実証運行	1 中心市街地を中心とする将来公共交通網の明確化
No. 1-2		企業版ふるさと納税等を活用したEVバスの導入	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-1-3) ①カーボンニュートラルに向けた取組の推進 ア EVバス・水素バスなどの導入	18 EVバス・水素バスなどの導入
No. 1-3		連節バスの営業運行開始	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-1-3) ①カーボンニュートラルに向けた取組の推進 イ 連節バスの拡充	19 連節バスの拡充
No. 1-4		バス待ち環境の改善（西伊倉停留所）	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-3-1) ②公共交通の利用しやすい環境づくり ア バス待ち環境の改善	26 バス待ち環境の改善
No. 1-5		特別割引通学定期券	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-3-1) ②公共交通の利用しやすい環境づくり イ 運賃制度の見直し・支払方法の利便性向上	27 支払方法の利便性向上
No. 1-6		バス環境定期券制度	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-3-1) ②公共交通の利用しやすい環境づくり イ 運賃制度の見直し・支払方法の利便性向上	27 支払方法の利便性向上
No. 1-7		バス情報の見える化推進	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-3-1) ②公共交通の利用しやすい環境づくり エ バス運行情報など利用者への情報提供サービスの強化	29 バス運行情報など利用者への情報提供サービスの強化
No. 1-8		バリアフリー化車両の導入推進	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-3-2) ②車両のバリアフリー化 ア ノンステップバス、ワンステップバスの拡充	11 車両のバリアフリー化
No. 1-9		こども環境教室 のって体験バスのエコ	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ②公共交通の利用や交通安全の教育 ア 公共交通の乗り方授業の開催	33 公共交通の乗り方教室の開催
No. 1-10		運転免許返納割引の拡充	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-3) ①高齢者運転免許自主返納の促進	25 高齢者運転免許自主返納の促進
No. 2-1	三岐鉄道株式会社 鉄道部 自動車部	鉄道軌道安全輸送設備等整備事業 （萱生変電所機器更新工事）	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-1-1) ②地方鉄道、支線路線の維持 ア 鉄道施設の計画的な更新による運行サービス、安全性の強化	
No. 2-2		鉄道施設総合安全対策事業（老朽化対策）	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-1-1) ②地方鉄道、支線路線の維持 ア 鉄道施設の計画的な更新による運行サービス、安全性の強化	
No. 2-3		ノンステップ連節バス導入	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-1-3) ①カーボンニュートラルに向けた取組の推進 イ 連節バスの拡充	19 連節バスの拡充

調査票番号	所属	事業名	戦略該当項目	交通計画該当番号・施策
No. 2-4	三岐鉄道株式会社 鉄道部 自動車部	モバイル回数券の導入・運用	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-3-1) ②公共交通の利用しやすい環境づくり イ 運賃制度の見直し・支払い方法の利便性向上	2 7 支払方法の利便性向上
No. 2-5		ノンステップバスの導入	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-3-2) ②車両のバリアフリー化	1 1 車両のバリアフリー化
No. 2-6		ノンステップEVバス導入	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-3-2) ②車両のバリアフリー化 戦略1-1-3) ①カーボンニュートラルに向けた取組の推進	1 1 車両のバリアフリー化 1 8 EVバス・水素バスなどの導入
No. 2-7		四日市市民総ぐるみ総合防災訓練	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ①モビリティマネジメントの推進	
No. 2-8		三岐鉄道沿線ウォーキングイベント	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ①モビリティマネジメントの推進 イ 鉄道・バスを利用した観光イベントなどの継続実施	2 4 鉄道・バスを利用した観光イベントなどの実施
No. 2-9		三岐線歴史電車運行	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ①モビリティマネジメントの推進 イ 鉄道・バスを利用した観光イベントなどの継続実施	2 4 鉄道・バスを利用した観光イベントなどの実施
No. 3	特定非営利活動法人 生活バス四日市	生活バスよっかいちの運行事業	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-1-2) ①バス路線網の再編 戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ①モビリティマネジメントの推進 ア シンポジウムなど交通イベントの実施	1 2 地域の発意で公共交通を活性化する仕組みづくり
No. 4-1	近畿日本鉄道株式会社	首都直下地震・南海トラフ地震対策事業	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-1-1) ③鉄道の安全性の確保 ア 跨線橋の耐震化	
No. 4-2		鉄道イベントの実施（きんてつ鉄道まつり、記念グッズ発売）	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ①モビリティマネジメントの推進 イ 鉄道・バスを利用した観光イベントなどの継続実施	2 3 グッズの作成・販売 2 4 鉄道・バスを利用した観光イベントなどの実施
No. 4-3		鉄道イベントの実施（ハイキング）	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ①モビリティマネジメントの推進 イ 鉄道・バスを利用した観光イベントなどの継続実施	2 4 鉄道・バスを利用した観光イベントなどの実施
No. 4-4		鉄道イベントの実施（ハイキング）	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ①モビリティマネジメントの推進 イ 鉄道・バスを利用した観光イベントなどの継続実施	2 4 鉄道・バスを利用した観光イベントなどの実施
No. 5	東海旅客鉄道株式会社	さわやかウォーキング	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ①モビリティマネジメントの推進 イ 鉄道・バスを利用した観光イベントなどの継続実施	2 4 鉄道・バスを利用した観光イベントなどの実施
No. 6-1	伊勢鉄道株式会社	伊勢鉄道の安全関連設備の計画的な維持・更新	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-1-1) ②地方鉄道、支線路線の維持 ア 鉄道施設の計画的な更新による運行サービス、安全性の強化	
No. 6-2		公共交通の乗り方教室	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ②公共交通の利用や交通安全の教育 ア 公共交通の乗り方授業の開催	3 3 公共交通の乗り方教室の開催

調査票番号	所属	事業名	戦略該当項目	交通計画該当番号・施策
No. 7-1	四日市あすなろう鉄道株式会社	企画乗車券（1箇年通学定期乗車券）	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-3-1) ②公共交通の利用しやすい環境づくり イ 運賃制度の見直し・支払方法の利便性向上	2 2 企画切符の販売
No. 7-2		開業10周年記念式典	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ①モビリティマネジメントの推進 ア シンポジウムなど交通イベントの実施	2 4 鉄道・バスを利用した観光イベントなどの実施
No. 7-3		鉄道職員の作業体験「お仕事体験in内部車庫」	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ①モビリティマネジメントの推進 イ 鉄道・バスを利用した観光イベントなどの継続実施	2 4 鉄道・バスを利用した観光イベントなどの実施
No. 7-4		グッズの作成・販売	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ①モビリティマネジメントの推進 イ 鉄道・バスを利用した観光イベントなどの継続実施	2 3 グッズの作成・販売
No. 8	特定非営利活動法人 下野・生き域ネット	高齢者及び障害者の支援と生きがいがづくり事業		1 5 多様な輸送資源の活用検討
No. 9	三重県立 四日市南高等学校	「四日市の街づくりを考える会（YTT）」との探究学習	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-2) ②地域の発意で公共交通を活性化する仕組みづくり	1 2 地域の発意で公共交通を活性化する仕組みづくり
No. 10-1	四日市南警察署	交通状況に応じた最適な信号制御	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-1-2) ③バス運行の定時性の確保	
No. 10-2		交通事故防止対策	戦略2 円滑な交通を支える道づくり 戦略2-1-2) ②交通事故防止対策	
No. 10-3		交通安全教育	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ②公共交通の利用や交通安全の教育 イ 自転車交通安全教室の開催	
No. 10-4		交通安全教育	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ②公共交通の利用や交通安全の教育	
No. 10-5		高齢者運転免許自主返納の促進	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-3) ①高齢者運転免許自主返納の促進	2 5 高齢者運転免許自主返納の促進
No. 11-1	国土交通省 中部地方整備局 三重河川国道事務所	国道23号 鈴鹿四日市道路の整備推進	戦略2 円滑な交通を支える道づくり 戦略2-1-1) ①幹線道路の整備	
No. 11-2		近鉄四日市駅交通ターミナル整備事業	戦略3 まちなかの賑わいづくり 戦略3-2-2) ①四日市バスターミナルの整備	2 四日市バスターミナルの整備
No. 12	国土交通省 中部地方整備局 北勢国道事務所	国道1号北勢バイパスの整備促進	戦略2 円滑な交通を支える道づくり 戦略2-1-1) ①幹線道路の整備	

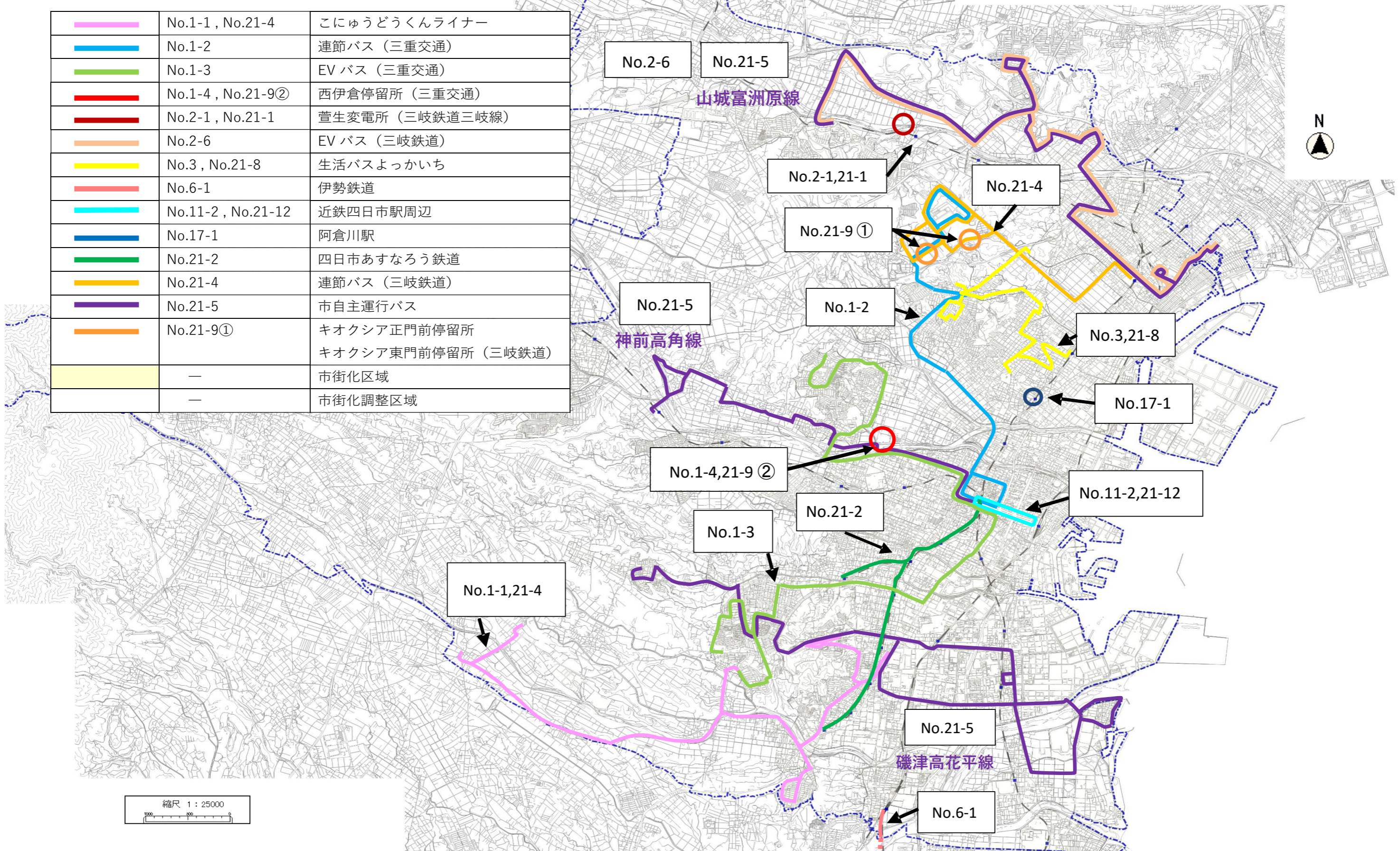
調査票番号	所属	事業名	戦略該当項目	交通計画該当番号・施策
No. 13	三重県地域連携・交通部 交通政策課	地域間幹線系統の運行に供するバリアフリー車両の導入 に対する支援	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-3-2) ②車両のバリアフリー化 ア ノンステップバス、ワンステップバスの拡充	1 1 車両のバリアフリー化
No. 14-1	三重県 四日市建設事務所	(都) 環状1号線 ((県) 四日市鈴鹿環状線バイパス)	戦略2 円滑な交通を支える道づくり 戦略2-1-1) ①幹線道路の整備	
No. 14-2		主要地方道 四日市朝日線 歩行空間の整備 (あんしん 路肩)	戦略2 円滑な交通を支える道づくり 戦略2-2-1) ①歩行空間の整備	
No. 14-3		一般県道富田停車場線 (側溝工) 整備	戦略2 円滑な交通を支える道づくり 戦略2-2-1) ①歩行空間の整備	
No. 15	公益社団法人 三重県バス協会	公共交通 (バス) の乗り方授業の開催	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ②公共交通の利用や交通安全の教育 ア 公共交通の乗り方授業の開催	3 3 公共交通の乗り方教室の開催
No. 16	一般社団法人 三重県タクシー協会	ユニバーサルタクシーの導入とユニバーサルドライバー 研修	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-3-2) 移動全体を支えるバリアフリー化の推進	1 1 車両のバリアフリー化
No. 17-1	四日市市都市整備部 道路建設課	駅前広場整備事業	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-1-1) ②地方鉄道、支線路線の維持 戦略1-3-1) ①乗り継ぎ環境の整備 ア 駅前広場の整備 (鉄道乗り継ぎ環境の整備)	9 駅前広場の整備
No. 17-2		橋梁耐震化整備事業	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-1-1) ③鉄道の安全性の確保 ア 跨線橋の耐震化	
No. 17-3		幹線道路整備事業	戦略2 円滑な交通を支える道づくり 戦略2-1-1) ①幹線道路の整備	
No. 17-4		幹線道路整備事業	戦略2 円滑な交通を支える道づくり 戦略2-1-1) ①幹線道路の整備	
No. 17-5		産業支援・生活拠点道路整備事業	戦略2 円滑な交通を支える道づくり 戦略2-1-2) ①渋滞箇所の改善	
No. 17-6		東海道整備事業 交通安全施設整備事業	戦略2 円滑な交通を支える道づくり 戦略2-2-1) ①歩行空間の整備	
No. 17-7		自転車道整備事業	戦略2 円滑な交通を支える道づくり 戦略2-2-1) ②自転車通行空間の整備	
No. 18-1	四日市市都市整備部 道路管理課	レンタサイクル	戦略3 まちなかの賑わいづくり 戦略3-1-3) ①レンタサイクルシステムの充実	
No. 18-2		交通安全教育	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ②公共交通の利用や交通安全の教育 イ 自転車交通安全教室の開催 戦略4-1-3) ②交通安全教室の開催	

調査票番号	所属	事業名	戦略該当項目	交通計画該当番号・施策
No. 19-1	四日市市環境部 環境政策課	EVバス導入促進事業補助金	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-1-3) ①カーボンニュートラルに向けた取組の推進 ア EVバス・水素バスなどの導入	18 EVバス・水素バスなどの導入
No. 19-2	四日市市環境部 環境政策課	エコ通勤の取組	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ①モビリティマネジメントの推進 ウ エコ通勤・エコ通学の推進	20 エコ通勤・エコ通学の推進
No. 20	四日市市健康福祉部 高齢福祉課	訪問型サービスB事業	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-2-1) ③NPOバスなどへの支援	12 地域の発意で公共交通を活性化する仕組みづくり
No. 21-1	四日市市都市整備部 都市計画課	三岐鉄道三岐線の鉄道施設更新、安全対策に向けた取り組み	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-1-1) ②地方鉄道、支線路線の維持 ア 鉄道施設の計画的な更新による運行サービス、安全性の強化	
No. 21-2		四日市あすなろう鉄道線 鉄道施設の更新、維持修繕	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-1-1) ②地方鉄道、支線路線の維持 ア 鉄道施設の計画的な更新による運行サービス、安全性の強化	16 公有民営方式での四日市あすなろう鉄道の運行継続
No. 21-3		こにゅうどうくんライナー運行対策補助	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-1-2) ①バス路線網の再編 ア 幹線・支線バス化の実証運行	1 中心市街地を中心とする将来公共交通網の明確化
No. 21-4		三岐鉄道BRT推進検討会の開催	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-1-3) ①カーボンニュートラルに向けた取組の推進 ア EVバス・水素バスなどの導入 イ 連節バスの拡充	18 EVバス・水素バスなどの導入 19 連節バスの拡充
No. 21-5		市自主運行バスの運行	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-2-1) ①バス路線網の再編	1 中心市街地を中心とする将来公共交通網の明確化
No. 21-6		河原田地区AIデマンド交通実証運行事業	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-2-1) ②支線バス路線網の再編 ア 交通不便地域などにおける支線バス路線、コミュニティバスへの 転換、予約型乗合タクシーなどの対策	15 多様な輸送資源の活用検討
No. 21-7		四日市市デマンドタクシー	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-2-1) ②支線バス路線網の再編 イ 市街化調整区域の公共交通不便地域におけるデマンドタクシーなどの 運行	1 中心市街地を中心とする将来公共交通網の明確化 14 市街化調整区域の公共交通不便地域におけるデマンド タクシーなどの運行
No. 21-8		四日市市市民自主運行バス事業補助金及び 四日市市市民自主運行バス強化促進事業費 補助金 (NPO法人生活バス四日市への補助金交付)	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-2-1) ③NPOバスなどへの支援	13 地域の代表者向けノウハウ集の作成
No. 21-9		四日市市バス待ち環境整備事業補助金	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-3-1) ②公共交通の利用しやすい環境づくり ア バス待ち環境の改善	26 バス待ち環境の改善
No. 21-10		四日市市モビリティ実証実験（自動運転導入検討会議）	戦略3 まちなかの賑わいづくり 戦略3-1-1) ①自動運転の導入に向けた取組推進 ②パーソナルモビリティの導入に向けた取組推進	5 自動運転の導入に向けた取組推進 6 パーソナルモビリティの導入に向けた取組推進
No. 21-11		デジタルポイントラリー (四日市スマートリージョン・コア推進協議会)	戦略3 まちなかの賑わいづくり 戦略3-1-2) ①MaaSの活用	30 MaaSの活用

調査票番号	所属	事業名	戦略該当項目	交通計画該当番号・施策
No. 21-12	四日市市都市整備部 都市計画課	中央通り再編事業	戦略3 まちなかの賑わいづくり 戦略3-2-1) ①中央通りの空間づくり ②スマートシティに向けた取組	9 駅前広場の整備
No. 21-13		四日市市環境フェアにおける公共交通の利用促進のための取り組み	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ①モビリティマネジメントの推進 ア シンポジウムなど交通イベントの実施	7 中心市街地のイベントとのタイアップ
No. 21-14		赤堀ふれあいまつりでの四日市あすなろう鉄道利用促進活動	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ①モビリティマネジメントの推進 イ 鉄道・バスを利用した観光イベントなどの継続実施	2 4 鉄道・バスを利用した観光イベントなどの実施
No. 21-15		四日市あすなろう鉄道を活用したまちづくり事業 (プロポーザル事業)	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ①モビリティマネジメントの推進 イ 鉄道・バスを利用した観光イベントなどの継続実施	2 4 鉄道・バスを利用した観光イベントなどの実施
No. 21-16		四日市あすなろう鉄道の利用促進の取り組み(イベント列車)	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ①モビリティマネジメントの推進 イ 鉄道・バスを利用した観光イベントなどの継続実施	2 4 鉄道・バスを利用した観光イベントなどの実施
No. 21-17		バスの乗り方教室	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ②公共交通の利用や交通安全の教育 ア 公共交通の乗り方授業の開催	3 3 公共交通の乗り方教室の開催

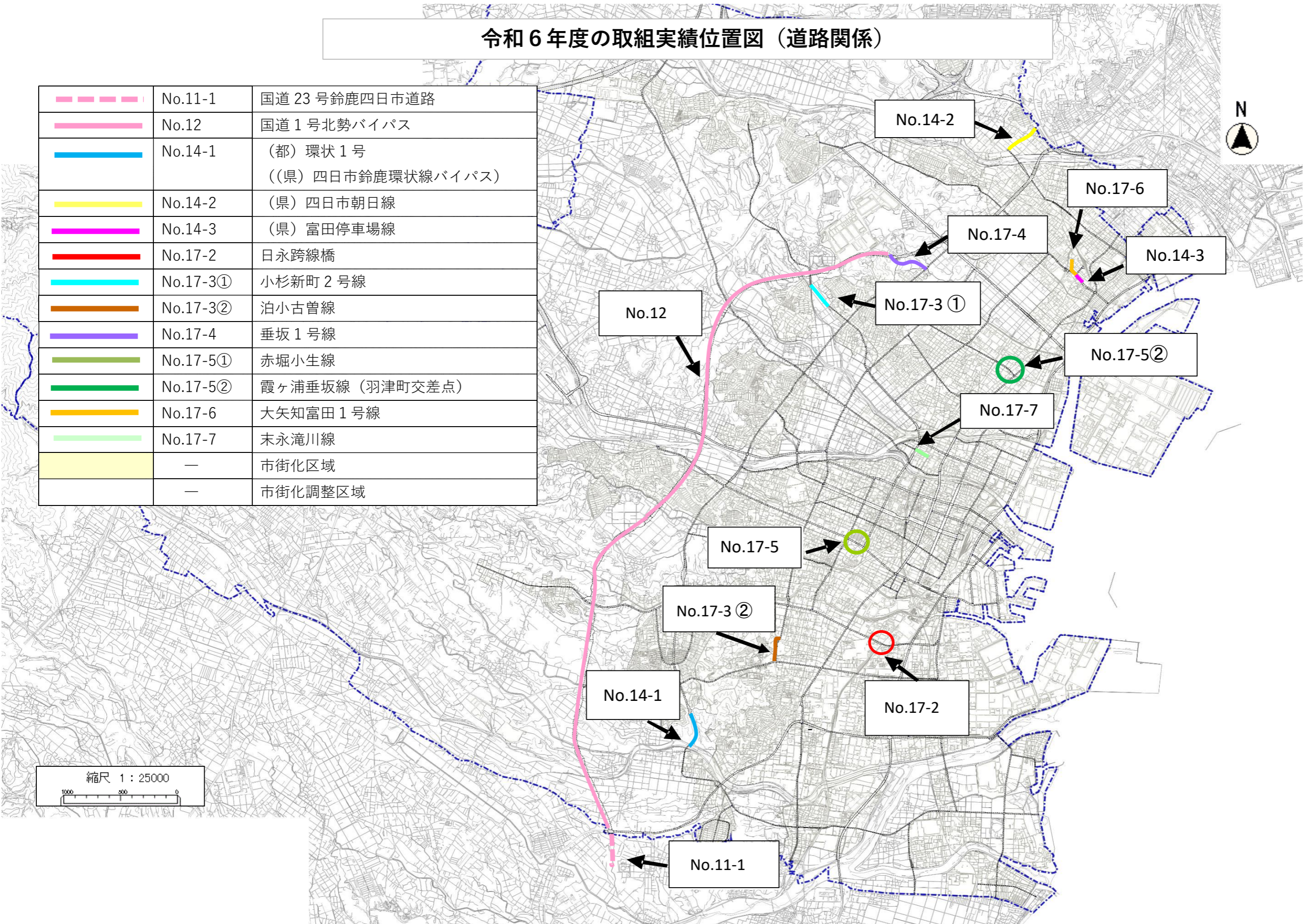
令和6年度の取組実績位置図（公共交通関係）

	No.1-1, No.21-4	こにゅうどうくんライナー
	No.1-2	連節バス（三重交通）
	No.1-3	EVバス（三重交通）
	No.1-4, No.21-9②	西伊倉停留所（三重交通）
	No.2-1, No.21-1	萱生変電所（三岐鉄道三岐線）
	No.2-6	EVバス（三岐鉄道）
	No.3, No.21-8	生活バスよっかいち
	No.6-1	伊勢鉄道
	No.11-2, No.21-12	近鉄四日市駅周辺
	No.17-1	阿倉川駅
	No.21-2	四日市あすなろう鉄道
	No.21-4	連節バス（三岐鉄道）
	No.21-5	市自主運行バス
	No.21-9①	キオクシア正門前停留所 キオクシア東門前停留所（三岐鉄道）
	—	市街化区域
	—	市街化調整区域



令和6年度の取組実績位置図（道路関係）

	No.11-1	国道 23 号 鈴鹿四日市道路
	No.12	国道 1 号 北勢バイパス
	No.14-1	(都) 環状 1 号 (県) 四日市 鈴鹿環状線バイパス
	No.14-2	(県) 四日市 朝日線
	No.14-3	(県) 富田 停車場線
	No.17-2	日永 跨線橋
	No.17-3①	小杉新町 2 号線
	No.17-3②	泊小古曾線
	No.17-4	垂坂 1 号線
	No.17-5①	赤堀小生線
	No.17-5②	霞ヶ浦垂坂線 (羽津町交差点)
	No.17-6	大矢知富田 1 号線
	No.17-7	末永滝川線
	—	市街化区域
	—	市街化調整区域



令和6年度の取組実績調査票

所属	三重交通株式会社 四日市営業所	
戦略該当項目	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-1-2) ①バス路線網の再編 ア 幹線・支線バス化の実証運行	
交通計画 該当番号・施策	1	中心市街地を中心とする将来公共交通網の明確化
事業名	支線バスの運行（支線バス路線の構築）	
事業内容	<p>令和2年10月1日より四日市市とともに小型車両を使用し運行を開始した「こにゅうどうくんライナー」を継続して運行しております。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>路線名：こにゅうどうくんライナー 運行区間：県立総合医療センター～小山田病院 運行本数：平日4往復 その他：○県立総合医療センター、小山田温泉記念病院、四日市南部医療モール三つの医療機関への通院利用等の需要に対応 ○イオンタウン四日市泊を乗り継ぎ拠点とし、四日市平田線と接続</p>	
令和7年度の 取組予定	四日市市とともに引き続き路線維持に努めてまいります。	





令和6年度の取組実績調査票

所属	三重交通株式会社 四日市営業所	
戦略該当項目	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-1-3) ①カーボンニュートラルに向けた取組の推進 ア EVバス・水素バスなどの導入	
交通計画 該当番号・施策	18	EVバス・水素バスなどの導入
事業名	企業版ふるさと納税等を活用したEVバスの導入	
事業内容	<p>令和7年3月に、カーボンニュートラル推進の一助として、四日市市等の協力も得ながら、国内初のバッテリーEV（BEV）フルフラット路線バスのいすゞ「エルガEV」を導入しました。</p> 	
令和7年度の 取組予定	令和7年4月1日より、三重団地笹川線を中心に運行開始。	


令和6年度の取組実績調査票

<p>所属</p>	<p>三重交通株式会社 四日市営業所</p>																																																																																	
<p>戦略該当項目</p>	<p>戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-1-3) ①カーボンニュートラルに向けた取組の推進 イ 連節バスの拡充</p>																																																																																	
<p>交通計画 該当番号・施策</p>	<p>19</p>	<p>連節バスの拡充</p>																																																																																
<p>事業名</p>	<p>連節バスの営業運行開始</p>																																																																																	
<p>事業内容</p>	<p>令和4年9月より近鉄四日市駅とキオクシア四日市工場を結ぶバス路線において連節バスの営業運行を開始しておりますが、令和6年度より、四日市専属車両「GREEN LINER」を2両導入し、新たなダイヤで運行しております。 連節バスの営業運行により、車内混雑の緩和（今回導入の連節バスは一般的な路線バスの約1.6倍の定員）のほか、効率的な輸送によるCO2排出量削減など環境負荷の軽減効果も期待できます。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>四日市市内での「連節バス」営業運行開始のお知らせ</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>1 運行開始日 令和4年9月1日(木) ※天候による道路状況悪化の場合は変更する場合があります</p> <p>2 運行概要</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>往路</th> <th>運行ルート</th> <th>停留所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>近鉄四日市 ⇒ キオクシア東門前</td> <td>近鉄四日市(東のりば)・諏訪・徳木橋</td> <td></td> </tr> <tr> <td>東のりば</td> <td>キオクシア東門前・キオクシア正門前・キオクシア東門前</td> <td></td> </tr> <tr> <td>復路</td> <td>キオクシア東門前 ⇒ 近鉄四日市</td> <td>キオクシア東門前・キオクシア正門前・キオクシア東門前</td> </tr> <tr> <td>運賃</td> <td>近鉄四日市～キオクシア各バス停</td> <td>徳木橋・徳木・文化会館前・近鉄四日市</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>大人片道 420円</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 運行時刻</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">往路運行時刻</th> <th colspan="2">復路運行時刻</th> </tr> <tr> <th>停留所</th> <th>時刻</th> <th>停留所</th> <th>時刻</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>近鉄四日市(東のりば)</td> <td>7:17</td> <td>キオクシア東門前</td> <td>17:24</td> </tr> <tr> <td>諏訪</td> <td>7:18</td> <td>キオクシア正門前</td> <td>17:30</td> </tr> <tr> <td>徳木橋</td> <td>7:21</td> <td>キオクシア東門前</td> <td>17:31</td> </tr> <tr> <td>キ</td> <td>7:22</td> <td>徳木橋</td> <td>17:46</td> </tr> <tr> <td>キオクシア東門前</td> <td>7:39</td> <td>徳木</td> <td>17:47</td> </tr> <tr> <td>キオクシア正門前</td> <td>7:41</td> <td>文化会館前</td> <td>17:48</td> </tr> <tr> <td>キオクシア東門前</td> <td>7:43</td> <td>近鉄四日市</td> <td>17:50</td> </tr> </tbody> </table> <p>※所要時間は道路状況及び気象状況により、大幅な遅延を生ずる場合があります。</p> <p>4 運行日 月曜日の翌日から金曜日の往路便での運行を基本パターンとして運用いたします。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>往路</th> <th>月曜日</th> <th>火曜日</th> <th>水曜日</th> <th>木曜日</th> <th>金曜日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>往路</td> <td>●</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>復路</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>○：連節バスでの運行（車両整備等により通常の路線バスで運行する場合があります。） ●：通常の路線バスでの運行 ※上記いずれも、キオクシア休業日および休日は運行いたしません。</p> </div> <div style="width: 45%;">  <p>運行車両</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>運行ルート</th> <th>所要時分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>既存路線バスルート</td> <td>26分～33分</td> </tr> <tr> <td>連節バス 往路ルート</td> <td>26分</td> </tr> <tr> <td>連節バス 復路ルート</td> <td>26分</td> </tr> </tbody> </table> <p>運行車両は、伊勢市内で運行中の連節バスを運用いたします。</p> </div> </div>		往路	運行ルート	停留所	近鉄四日市 ⇒ キオクシア東門前	近鉄四日市(東のりば)・諏訪・徳木橋		東のりば	キオクシア東門前・キオクシア正門前・キオクシア東門前		復路	キオクシア東門前 ⇒ 近鉄四日市	キオクシア東門前・キオクシア正門前・キオクシア東門前	運賃	近鉄四日市～キオクシア各バス停	徳木橋・徳木・文化会館前・近鉄四日市			大人片道 420円	往路運行時刻		復路運行時刻		停留所	時刻	停留所	時刻	近鉄四日市(東のりば)	7:17	キオクシア東門前	17:24	諏訪	7:18	キオクシア正門前	17:30	徳木橋	7:21	キオクシア東門前	17:31	キ	7:22	徳木橋	17:46	キオクシア東門前	7:39	徳木	17:47	キオクシア正門前	7:41	文化会館前	17:48	キオクシア東門前	7:43	近鉄四日市	17:50	往路	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	往路	●	○	○	○	○	復路	○	○	○	○	○	運行ルート	所要時分	既存路線バスルート	26分～33分	連節バス 往路ルート	26分	連節バス 復路ルート	26分
往路	運行ルート	停留所																																																																																
近鉄四日市 ⇒ キオクシア東門前	近鉄四日市(東のりば)・諏訪・徳木橋																																																																																	
東のりば	キオクシア東門前・キオクシア正門前・キオクシア東門前																																																																																	
復路	キオクシア東門前 ⇒ 近鉄四日市	キオクシア東門前・キオクシア正門前・キオクシア東門前																																																																																
運賃	近鉄四日市～キオクシア各バス停	徳木橋・徳木・文化会館前・近鉄四日市																																																																																
		大人片道 420円																																																																																
往路運行時刻		復路運行時刻																																																																																
停留所	時刻	停留所	時刻																																																																															
近鉄四日市(東のりば)	7:17	キオクシア東門前	17:24																																																																															
諏訪	7:18	キオクシア正門前	17:30																																																																															
徳木橋	7:21	キオクシア東門前	17:31																																																																															
キ	7:22	徳木橋	17:46																																																																															
キオクシア東門前	7:39	徳木	17:47																																																																															
キオクシア正門前	7:41	文化会館前	17:48																																																																															
キオクシア東門前	7:43	近鉄四日市	17:50																																																																															
往路	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日																																																																													
往路	●	○	○	○	○																																																																													
復路	○	○	○	○	○																																																																													
運行ルート	所要時分																																																																																	
既存路線バスルート	26分～33分																																																																																	
連節バス 往路ルート	26分																																																																																	
連節バス 復路ルート	26分																																																																																	
<p>令和7年度の 取組予定</p>	<p>今後は運行本数や運行内容を見直し、より快適にご利用いただけるよう、検討しながら取り組んでまいります。</p>																																																																																	

令和6年度の取組実績調査票

所属	三重交通株式会社 四日市営業所	
戦略該当項目	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-3-1) ②公共交通の利用しやすい環境づくり ア バス待ち環境の改善	
交通計画 該当番号・施策	26	バス待ち環境の改善
事業名	バス待ち環境の改善（西伊倉停留所）	
事業内容	<p>西伊倉停留所において、老朽化等により劣化していた上屋・ベンチ等を四日市市の協力により修繕し、利用しやすい環境整備を実施しました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>修繕前</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>修繕後</p>  </div> </div>	
令和7年度の 取組予定	その他老朽化等している待合環境整備についても随時実施予定	

令和6年度の取組実績調査票

所属	三重交通株式会社 四日市営業所	
戦略該当項目	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-3-1) ②公共交通の利用しやすい環境づくり イ 運賃制度の見直し・支払方法の利便性向上	
交通計画 該当番号・施策	27	支払方法の利便性向上
事業名	バス環境定期券制度	
事業内容	<p>通勤・通学定期券でバスをご利用いただいているお客様が、土・日・祝日のお出かけで、定期券の券面乗車区間外をご利用の際、割引運賃にてバスをご利用いただくことでバスの利用促進を図ろうとする制度です。 また、マイカー使用を少しでも減らし、交通渋滞の緩和や排気ガスの抑制などを図り、環境保全に努めようとする制度です。</p> 	
令和7年度の 取組予定	引き続き、公共交通の利用促進を図るとともに、環境保全に努められるよう継続中です。	




令和6年度の取組実績調査票

<p>所属</p>	<p>三重交通株式会社 四日市営業所</p>	
<p>戦略該当項目</p>	<p>戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-3-1) ②公共交通の利用しやすい環境づくり エ バス運行情報など利用者への情報提供サービスの強化</p>	
<p>交通計画 該当番号・施策</p>	<p>29</p>	<p>バス運行情報など利用者への情報提供サービスの強化</p>
<p>事業名</p>	<p>バス情報の見える化推進</p>	
<p>事業内容</p>	<p>令和4年10月13日(木)より、公共交通の情報の見える化として、世界20億人以上が利用するGoogleマップに、当社路線バスのリアルタイムな位置情報の提供を開始し、経路検索結果に表示されるようになった。これまでバスロケーションシステムWebサイト「Bus-Vision(バスビジョン)」にて、路線バスの現在位置を確認できるサービスや、自社Webサイト及びGoogleマップ、主要な国内の乗換検索プロバイダでの時刻運賃検索を行ってきた。今回、さらに路線バスのリアルタイムな位置情報や到着予測時刻等をGoogleマップに提供することにより、国内外問わず、三重県を来訪される多くの方の利便性が向上し、訪日外国人誘客にもつなげていく。今後もデジタルを活用し、公共交通の見える化の推進と地域活性化に貢献していく。</p> 	
<p>令和7年度の取組予定</p>	<p>引き続き、バスの見える化を継続・拡大していき、公共交通の利用促進として取り組んでいきます。</p>	

令和6年度の実績調査票

所属	三重交通株式会社 四日市営業所	
戦略該当項目	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-3-2) ②車両のバリアフリー化 ア ノンステップバス、ワンステップバスの拡充	
交通計画 該当番号・施策	11	車両のバリアフリー化
事業名	バリアフリー化車両の導入推進	
事業内容	令和6年度は、車いす及びベビーカーに対応したバリアフリー車両の大型ノンステップバスを四日市営業所管内の路線で1両導入いたしました。	
令和7年度の 取組予定	引き続きバリアフリー化車両の導入を行なってまいります。	





令和6年度の取組実績調査票

所属	三重交通株式会社 四日市営業所	
戦略該当項目	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ②公共交通の利用や交通安全の教育 ア 公共交通の乗り方授業の開催	
交通計画 該当番号・施策	33	公共交通の乗り方教室の開催
事業名	こども環境教室 のって体験バスのエコ	
事業内容	<p>環境負荷の少ない公共交通について学び、バスの乗車体験を通じて、公共交通の利用促進と環境保全意識の啓発を図るため、環境未来館、四日市市と合同でバスの乗り方教室を実施。</p> <p>令和6年9月16日 環境未来館・当営業所にて実施 22名参加 令和6年12月10日 四日市市立高花平小学校にて開催 約60名参加</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  </div>	
令和7年度の 取組予定	引き続き実施予定	

令和6年度の取組実績調査票

所属	三岐鉄道株式会社 鉄道部
戦略該当項目	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-1-1) ②地方鉄道、支線路線の維持 ア 鉄道施設の計画的な更新による運行サービス、安全性の強化
交通計画 該当番号・施策	
事業名	鉄道軌道安全輸送設備等整備事業 (萱生変電所機器更新工事)
事業内容	<p>三岐線萱生変電所の機器更新工事を実施した。 これらにより、列車運行の安全性・安定性の確保が図られた。</p> <p>左：配電盤更新（工事前）</p>  <p>右：配電盤更新（工事後）</p> 
令和7年度の 取組予定	令和7年度は、本事業により下記の工事を実施する計画である。 丹生川変電所機器更新工事 三岐線車両更新工事

令和6年度の取組実績調査票

所属	三岐鉄道株式会社 鉄道部
戦略該当項目	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-1-1) ②地方鉄道、支線路線の維持 ア 鉄道施設の計画的な更新による運行サービス、安全性の強化
交通計画 該当番号・施策	
事業名	鉄道施設総合安全対策事業（老朽化対策）
事業内容	<p>老朽化対策の必要性が既に判明している施設のうち、緊急的に対応が必要な設備として、三岐線の橋梁改修工事を行うものである。令和6年度は高見開渠及び下松崎橋梁について、アンカーボルト補修及び橋梁塗装を実施した。</p> <p>左：高見開渠補修（工事前）</p>  <p>右：高見開渠補修（工事後）</p>  <p>左：高見開渠塗装（工事前）</p>  <p>右：高見開渠塗装（工事後）</p> 
令和7年度の 取組予定	<p>令和7年度は、本事業により下記の工事を実施する計画である。</p> <p>橋梁塗装工事 6橋梁 （東富田第二架道橋、中野第二開渠、三井開渠、第一北山代橋梁、第二北山代橋梁、下山代橋梁）</p> <p>橋梁補修工事 1橋梁 （西富田第三架道橋）</p>

令和6年度の取組実績調査票

所属	三岐鉄道株式会社 自動車部	
戦略該当項目	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-1-3) ①カーボンニュートラルに向けた取組の推進 イ 連節バスの拡充	
交通計画 該当番号・施策	19	連節バスの拡充
事業名	ノンステップ連節バス導入	
事業内容	<p>高齢者・身体障害者の移動を円滑にする為、またラッシュ時の大量輸送を可能にすることで利便性の向上の為、ノンステップ連節バス1両を導入した。</p> 	
令和7年度の 取組予定	バスの乗り方教室、ノンステップバス導入予定	

令和6年度の取組実績調査票

所属	三岐鉄道株式会社 自動車部	
戦略該当項目	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-3-1) ②公共交通の利用しやすい環境づくり イ 運賃制度の見直し・支払い方法の利便性向上	
交通計画 該当番号・施策	27	支払方法の利便性向上
事業名	モバイル回数券の導入・運用	
事業内容		
令和7年度の 取組予定	引き続き実施予定	


令和6年度の取組実績調査票

所属	三岐鉄道株式会社 自動車部	
戦略該当項目	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-3-2) ②車両のバリアフリー化	
交通計画 該当番号・施策	11	車両のバリアフリー化
事業名	ノンステップバスの導入	
事業内容	<p>高齢者・身体障害者の移動を円滑にするため、大型ノンステップバス1両を導入した。</p> 	
令和7年度の 取組予定	バスの乗り方教室、ノンステップバス導入予定	

令和6年度の取組実績調査票

所属	三岐鉄道株式会社 自動車部	
戦略該当項目	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-3-2) ②車両のバリアフリー化 戦略1-1-3) ①カーボンニュートラルに向けた取組の推進	
交通計画 該当番号・施策	11 18	車両のバリアフリー化 EVバス・水素バスなどの導入
事業名	ノンステップEVバス導入	
事業内容	<p>高齢者・身体障害者の移動を円滑にするため、また環境に配慮した小型ノンステップEVバス1両を導入した。</p> 	
令和7年度の 取組予定	バスの乗り方教室、ノンステップバス導入予定	


令和6年度の取組実績調査票

所属	三岐鉄道株式会社 鉄道部
戦略該当項目	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ①モビリティマネジメントの推進
交通計画 該当番号・施策	
事業名	四日市市市民総ぐるみ総合防災訓練
事業内容	<p>開催日：令和6年9月29日 場所：保々車両区構内</p> 
令和7年度の 取組予定	



令和6年度の取組実績調査票

所属	三岐鉄道株式会社 鉄道部	
戦略該当項目	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ①モビリティマネジメントの推進 イ 鉄道・バスを利用した観光イベントなどの継続実施	
交通計画 該当番号・施策	24	鉄道・バスを利用した観光イベントなどの実施
事業名	三岐鉄道沿線ウォーキングイベント	
事業内容	<p>開催日：令和6年5月25日 コース：東藤原～阿下喜 163名にご参加頂きました。</p> <p>開催日：令和6年9月28日 コース：近鉄富田～大矢知 266名にご参加頂きました。くるべ古代遺跡をPR出来るコース設定で好評でした。</p>	
令和7年度の 取組予定	ハイキング大会を実施予定	

令和6年度の取組実績調査票

所属	三岐鉄道株式会社 鉄道部	
戦略該当項目	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ①モビリティマネジメントの推進 イ 鉄道・バスを利用した観光イベントなどの継続実施	
交通計画 該当番号・施策	24	鉄道・バスを利用した観光イベントなどの実施
事業名	三岐線歴史電車運行	
事業内容	<p>開催日：令和7年2月23日 コース：JR富田→西藤原→JR富田 58名にご参加頂きました。車内にて三岐鉄道の歴史講話及び貨物列車のみが走行する区間がコース内にあるため大変好評でした。</p> 	
令和7年度の 取組予定	三岐鉄道開業100周年（令和13年）まで毎年イベントを計画予定	

令和6年度の取組実績調査票

所属	特定非営利活動法人 生活バス四日市	
戦略該当項目	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-1-2) ①バス路線網の再編 戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ①モビリティマネジメントの推進 ア シンポジウムなど交通イベントの実施	
交通計画 該当番号・施策	12	地域の発意で公共交通を活性化する仕組みづくり
事業名	生活バスよっかいちの運行事業	
事業内容	<p>1. 生活バス四日市の概要</p> <p>地域の新たな公共交通のニーズを開拓し、バスを活用した新しい生活スタイルの確立と地域の活性化を図るため、平成15年より「生活バス四日市」の運行を始めた。生活バス四日市は、地域住民が主体となり、地域企業等の協力（パートナーシップ）を得ながら、地域自身が求める公共交通を自分たちの手で、企画運営を行っている。</p> <p>2. 運行概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運行経路：スーパーサンシ～東垂坂～垂坂公会堂～大谷台～いかるが～別名～四日市羽津医療センター～大宮町～かすみがうら駅 ・運行時間：午前8時から午後6時台 ・運行本数：4往復/日 ・運行日：週5日間（月～金（祝日・振替休日も）運行） ・運賃：150円/回 <p>3. 令和6年度運行実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運行日数：261日 ・利用者数：11,553人 ・運賃収入：1,247,750円 ・協賛金収入：3,635,500円 ・市補助金：（運行経費）6,700,000円 （利用促進）2,441,000円 <p>4. 令和6年度利用促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活バス沿線散策ツアー ・渡辺製麺所の協力により売上の一部が生活バスの協賛金になる販売コーナーを設置 	
		
	生活バス沿線散策ツアー	生活バス四日市販売コーナー
令和7年度の 取組予定	協賛金を沿線事業者様にお問い合わせするとともに、関係者と運行維持に取り組む。	

令和6年度の取組実績調査票

所属	近畿日本鉄道株式会社
戦略該当項目	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-1-1) ③鉄道の安全性の確保 ア 跨線橋の耐震化
交通計画 該当番号・施策	
事業名	首都直下地震・南海トラフ地震対策事業
事業内容	<p>国土交通省、三重県、四日市市と補助金の交付について協議を行い、令和2年度から令和7年度にかけて橋梁の落橋防止対策工事を実施することとなった。</p> <p>【令和2年度・令和3年度工事】 名古屋線 川原町・阿倉川間 海蔵川橋梁 落橋防止対策工</p> <p>※令和2年度は準備工を施工し、令和3年度完工。 ※令和2年度に交付決定された補助金を令和3年度に繰越して実施した。 ※令和4年度に四日市市から補助金の支払いを受けた。</p> <p>【令和3年度工事】 名古屋線 海山道・新正間 鹿化川橋梁 落橋防止対策工</p> <p>※令和3年度に工事を開始し、同年度完工。 ※令和3年度に補助金の交付決定がなされた。 ※令和4年度に四日市市から補助金の支払いを受けた。</p> <p>【令和4年度工事】 名古屋線 海山道・新正間 天白川橋梁 落橋防止対策工 名古屋線 海山道・新正間 雨池川橋梁 落橋防止対策工 ※令和4年度に工事を開始し、同年度完工。 ※令和4年度に補助金の交付決定がなされた。 ※令和5年度に四日市市から補助金の支払いを受けた。</p> <p>【令和5年度工事】 名古屋線 楠・北楠間 鈴鹿川派川橋梁 落橋防止対策設計業務 ※令和5年度に工事を開始し、同年度完工。 ※令和5年度に補助金の交付決定がなされた。 ※令和6年度に四日市市から補助金の支払いを受けた。</p> <p>【令和6年度工事】 なし</p>
令和7年度の 取組予定	名古屋線 楠・北楠間 鈴鹿川派川橋梁 落橋防止対策工について施行する。

令和6年度の取組実績調査票

所属	近畿日本鉄道株式会社	
戦略該当項目	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ①モビリティマネジメントの推進 イ 鉄道・バスを利用した観光イベントなどの継続実施	
交通計画 該当番号・施策	23 24	グッズの作成・販売 鉄道・バスを利用した観光イベントなどの実施
事業名	鉄道イベントの実施（きんてつ鉄道まつり、記念グッズ発売）	
事業内容	<p>・きんてつ鉄道まつり2024 in 塩浜・白塚 【開催日】令和6年4月20日（土）、21日（日） 【開催場所】塩浜検修車庫内特別会場および白塚車庫 【来場者数 塩浜会場のみ】 20日 … 2, 102人 21日 … 1, 360人 合計 3, 462人（参考 白塚車庫 3, 782人） 【参加企業】三岐鉄道、伊勢鉄道、養老鉄道、四日市あすなろう鉄道、伊賀鉄道、京浜急行電鉄、日本貨物鉄道。名古屋鉄道、近鉄車両エンジニアリング、三重交通、長良川鉄道、樽見鉄道、FactorISM</p> <p>【内 容】鉄道の体験イベントや鉄道グッズの販売 1. あなたも車掌「扉よし」 2. 「やってみよう」線路・電気の仕事 3. 駅名ビンゴ 4. 鉄道模型走行会 5. 洗車体験 6. 運転体験シミュレーター（PC） 7. その他多数</p> <p>※参考 … 令和5年5月13日 鉄道まつり2023 -Spring- in 塩浜 来場者数5, 603人</p>	
令和7年度の 取組予定	2025年5月17日、18日 きんてつ鉄道まつり2025 in 塩浜（今年は1会場） 【開催場所】塩浜検修車庫内特別会場	

令和6年度の取組実績調査票

所属	近畿日本鉄道株式会社	
戦略該当項目	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ①モビリティマネジメントの推進 イ 鉄道・バスを利用した観光イベントなどの継続実施	
交通計画 該当番号・施策	24	鉄道・バスを利用した観光イベントなどの実施
事業名	鉄道イベントの実施（ハイキング）	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ いなべの美味しいものと「おふろcaféあげき温泉でととのう」 （三岐鉄道合同企画） 【開催日】令和6年5月25日 【スタート】近鉄 名古屋線 富田駅⇒三岐鉄道東藤原駅 【ゴール】三岐鉄道・北勢線西桑名駅 【距離】約7km 【参加者数】163名 ・ 大矢知町でくればかんが遺跡、そうめん、和菓子を堪能 （三岐鉄道合同企画） 【開催日】令和6年9月28日 【スタート】近鉄 名古屋線 富田駅 【ゴール】三岐鉄道・三岐線 大矢知駅 【距離】約4km 【参加者数】266名 ・ 食欲の秋 東海道と和菓子めぐり 【開催日】令和6年11月17日 【スタート】近鉄 名古屋線 川原町駅 【ゴール】近鉄 名古屋線 四日市駅 【距離】約4km 【参加者数】187名 <p>【令和7年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 4/5 いなべの桜・貨物鉄道博物館と 「おふろcaféあげき温泉」でととのう 【参加人員】116名 ・ 4/19 歴史の道と和菓子巡り 【参加人員】151名 ・ 4/29 海山道神社から東海道へいつもと違う コースを歩く（JR合同企画） 【参加人員】1,150名 	
令和7年度の 取組予定	<p>今後も市と協力してお客様の集まる内容のハイキングを計画していきたい。</p> <p>9月からのハイキングは現在計画中</p>	





令和6年度の取組実績調査票

所属	近畿日本鉄道株式会社	
戦略該当項目	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ①モビリティマネジメントの推進 イ 鉄道・バスを利用した観光イベントなどの継続実施	
交通計画 該当番号・施策	24	鉄道・バスを利用した観光イベントなどの実施
事業名	鉄道イベントの実施（ハイキング）	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・酒蔵みてある記 伊藤酒造「鈿女」 【開催日】令和7年1月5日 【スタート】近鉄 湯の山線 菰野駅 【ゴール】近鉄 湯の山線 桜駅 【距離】約6km 【参加者数】557名 ・酒蔵みてある記 早川酒造部「天一」 【開催日】令和7年2月9日 【スタート】近鉄 名古屋線 富田駅 【ゴール】近鉄 名古屋線 川越富洲原駅 【距離】約5km 【参加者数】632名 ・酒蔵みてある記 神楽酒造「神楽」 【開催日】令和7年2月23日 【スタート】近鉄 湯の山線 伊勢川島駅 【ゴール】四日市あすなろう鉄道 西日野駅 【距離】約4km 【参加者数】547名 ・酒蔵見てある記 丸彦酒造「三重の寒梅」 【開催日】令和7年3月8日 【スタート】近鉄 湯の山線 高角駅 【ゴール】近鉄 湯の山線 伊勢川島駅 【距離】約3km 【参加者数】608名 	
令和7年度の 取組予定	<p>今後も酒蔵と共に開催する「酒蔵みてある記」ハイキングを計画してきたい。</p> <p>12月から実施される酒蔵みてある記は、8月頃から計画予定。</p>	



令和6年度の取組実績調査票

所属	東海旅客鉄道株式会社	
戦略該当項目	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ①モビリティマネジメントの推進 イ 鉄道・バスを利用した観光イベントなどの継続実施	
交通計画 該当番号・施策	24	鉄道・バスを利用した観光イベントなどの実施
事業名	さわやかウォーキング	
事業内容	令和6年10月20日(日) 四日市駅⇒四日市駅 2つの可動橋と旧みなとまち巡り(約5.1km) 参加者数: 約1,200人	
令和7年度の 取組予定	引き続き関係する四日市市をはじめ関係する箇所にも協力して頂きイベントを企画していく。 ○春のさわやかウォーキング予定 令和7年4月26日(土) 近鉄・塩浜駅⇒JR・四日市駅 (近鉄主催) 海山道神社から東海道へ いつもと違うコースを歩く (約7.6km)	

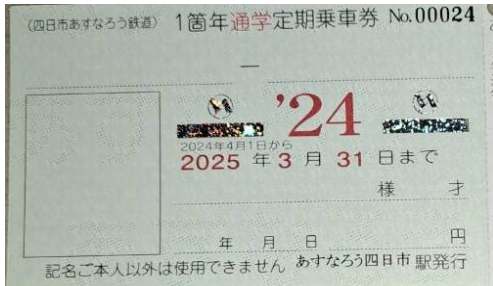


令和6年度の取組実績調査票

所属	伊勢鉄道株式会社
戦略該当項目	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-1-1) ②地方鉄道、支線路線の維持 ア 鉄道施設の計画的な更新による運行サービス、安全性の強化
交通計画 該当番号・施策	
事業名	伊勢鉄道の安全関連設備の計画的な維持・更新
事業内容	<p>安全関連設備整備工事</p> <p><線路設備> ①まくらぎの更新（木まくらぎ⇒PCまくらぎ／182本） ②まくらぎの更新（PCまくらぎ⇒PCまくらぎ／616本） ③のり面改良（河原田～鈴鹿駅間65.0m） ④踏切道更新（神社前踏切の軌道）</p> <p><建築設備> ⑤停車場設備塗装更新（鈴鹿サーキット稲生駅および東一身田駅の上屋塗装等）</p> <p><車両設備> ⑥車両の重要部検査（イセ103号）</p> <p>工事の写真図</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;"> <p>①まくらぎ更新</p>  </div> <div style="width: 50%; text-align: center;"> <p>②まくらぎ更新</p>  </div> <div style="width: 50%; text-align: center;"> <p>③のり面改良</p>  </div> <div style="width: 50%; text-align: center;"> <p>⑥車両の重要部検査</p>  </div> </div>
令和7年度の 取組予定	<p>引き続き、伊勢鉄道の安全関連設備の計画的な維持・更新を進める。</p> <p>①レール更新（同種更新：伊勢上野～河芸駅間、東一身田～津間 総950m） ②まくらぎの更新（PC⇒PC：東一身田駅～津駅間 数量138本） ③まくらぎの更新（木⇒合成：河原田駅～鈴鹿駅間、鈴鹿川橋梁 数量179本） ④落石防護設備（法面固定：河原田～鈴鹿駅間の50m、格子枠ブロック等510㎡） ⑤橋りょう更新（河芸～東一身田間の2箇所。高佐架道橋と小川架道橋） ⑥車両の重要部検査（イセ104号）</p>

令和6年度の取組実績調査票

所属	伊勢鉄道株式会社	
戦略該当項目	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ②公共交通の利用や交通安全の教育 ア 公共交通の乗り方授業の開催	
交通計画 該当番号・施策	33	公共交通の乗り方教室の開催
事業名	公共交通の乗り方教室	
事業内容	<p>公共交通の利用促進を図るため、伊勢鉄道では、沿線地域の自治会や小学校、特別支援学校と共催し、子供たちに「踏切や線路の危険性の指導と鉄道の乗り方教室」を実施。</p> <p>また、高校生インターシップを活用し、公共交通利用の理解促進や交通安全を通して住み良い地域環境創生への意識高揚を図った。</p> <p><会社見学（車両見学、乗車体験等）> 実施校：①令和6年4月25日 郡山小学校 約40名 （参加数）②令和7年1月24日 杉の子特別支援学校高等部 約30名 ③令和7年2月27日、3月17日 桜島小学校2、3年生 約200名 ④令和7年2月28日 神戸保育所 約40名 実施時間：1時間程度 実施場所：伊勢鉄道本社、車両庫、構内入換線、駅ホーム 内 容：伊勢鉄道の会社案内と利用促進に係るお話 鉄道施設の危険箇所や乗車時のマナーについてのお話 鉄道乗車体験（ワンマン列車の乗り方・車内放送、洗車体験）</p> <p><高校生インターンシップによる安全の教育> 実施日：⑤令和6年7月～8月 3高校実施 延べ5名 実施日数：各校2日間 内 容：オリエンテーション、駅営業、指令、設備清掃、検修、添乗 保線および信通・電力、徒歩巡回 等々</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>③小学生</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>④保育児童</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>⑤高校生インターンシップ</p> </div> </div>	
令和7年度の 取組予定	引き続き、公共交通（鉄道）の利用促進が図れるよう、鉄道施設内利用時の危険箇所指導や乗り方教室を実施していく。	

令和6年度の取組実績調査票

所属	四日市あすなろう鉄道株式会社	
戦略該当項目	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-3-1) ②公共交通の利用しやすい環境づくり イ 運賃制度の見直し・支払方法の利便性向上	
交通計画 該当番号・施策	22	企画切符の販売
事業名	企画乗車券（1箇年通学定期乗車券）	
事業内容	<p>●通学定期乗車券の利用促進と学生のお客様に割安でご利用いただくため、6ヶ月通学定期券を2回購入するよりも割安で、再発行可能な「1箇年通学定期券」を期間限定で発売した。</p> <p>商品名 : 1箇年通学定期乗車券 発売期間 : 令和6年3月19日～5月31日 有効期間 : 令和6年4月1日～令和7年3月31日 発売箇所 : あすなろう四日市駅、内部駅 但しIC1箇年通学定期券はあすなろう四日市駅のみ発売</p> <p>【紙式定期券】</p>  <p>【IC定期券】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>【四日市あすなろう鉄道 IC COCA定期券】</p>  <p><地域鉄道IC COCA定期券内容></p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>【四日市あすなろう鉄道 IC COCA定期券と 他社の IC COCA定期券を1枚にまとめた場合】</p>  <p>他社の IC COCA定期情報のみ 記載されます。</p> <p><地域鉄道 IC COCA定期券内容></p> <p>(画像はイメージです)</p> </div> </div>	
令和7年度の 取組予定	令和7年度においても1箇年通学定期乗車券を発売 発売期間 令和7年3月19日～5月31日	

令和6年度の取組実績調査票

所属	四日市あすなろう鉄道株式会社	
戦略該当項目	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ①モビリティマネジメントの推進 ア シンポジウムなど交通イベントの実施	
交通計画 該当番号・施策	24	鉄道バスを利用した観光イベントなどの実施
事業名	開業10周年記念式典	
事業内容	<p>四日市あすなろう鉄道は、平成27年4月1日に公有民営方式での運行を開始し、令和7年4月1日で10周年を迎えました。これを記念して、以下のとおり式典を開催いたしました。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1. 日 時 令和7年3月30日（日）10:20～11:10 2. 場 所 あすなろう四日市駅 3. 内 容 主催者挨拶【四日市市長、あすなろう鉄道代表取締役社長】、来賓紹介、テープカット、記念列車出発式</p>     	
令和7年度の 取組予定	開業10周年の記念グッズを作成・販売 ・ 記念入場券・乗車券セット ・ 記念3連アクリルキーホルダー ・ 記念クリアファイル	


令和6年度の取組実績調査票

所属	四日市あすなろう鉄道株式会社	
戦略該当項目	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ①モビリティマネジメントの推進 イ 鉄道・バスを利用した観光イベントなどの継続実施	
交通計画 該当番号・施策	24	鉄道バスを利用した観光イベントなどの実施
事業名	鉄道職員の作業体験「お仕事体験in内部車庫」	
事業内容	<p>1. 開催日 令和6年5月5日（こどもの日）</p> <p>2. 開催時間 午前の部 10：00～12：00（最終入場11：30） 午後の部 13：00～15：00（最終入場14：30）</p> <p>3. 会場 内部線 内部駅構内 内部車庫</p> <p>4. 体験内容 (1)床下ピットウォーク (2)運転台見学（制服、制帽着用） (3)ポイント転換体験 (4)扉開閉操作 (5)放送体験 (6)電車型ダンボール遊具 (7)グッズ販売</p> <p>5. 参加人員 午前の部 380名 午後の部 245名【合計625名】</p>	
	  	
令和7年度の 取組予定	あす鉄「お仕事体験in内部車庫」を令和7年5月5日子供の日に開催	


令和6年度の取組実績調査票

所属	四日市あすなろう鉄道株式会社	
戦略該当項目	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ①モビリティマネジメントの推進 イ 鉄道・バスを利用した観光イベントなどの継続実施	
交通計画 該当番号・施策	23	グッズの作成・販売
事業名	グッズの作成・販売	
事業内容	<p>当社のオリジナルグッズを作成・販売することで、鉄道収入増加を図ると共にグッズを所有し、使用していただくことで鉄道以外での露出を図り、当社のPR効果向上に繋がる。</p> <p>①はっぴ型キーホルダー ②「追分あすな」アクリルキーホルダー</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>③「追分あすな」新クリアファイル ④追分あすなステッカー</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>⑤あすなろうネックストラップ</p> 	
令和7年度の 取組予定	<p>開業10周年の記念グッズを作成・販売</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 記念入場券・乗車券セット ・ 記念3連アクリルキーホルダー ・ 記念クリアファイル 	

令和6年度の取組実績調査票

所属	特定非営利活動法人下野・活き域ネット	
戦略該当項目		
交通計画 該当番号・施策	15	多様な輸送資源の活用検討
事業名	高齢者及び障害者の支援と生きがづくり事業	
事業内容	<p>下野・活き域ネットでは、主として下野地区の高齢者及び障害者の日常生活支援の一環として、自動車5台を使った外出付添(移動支援)を実施している。 外出付添は、病院等への通院が最も多く、令和6年度は1042件で、外出全体(1285件)の81%を占めた。通院以外にも、買物・地区市民センター・郵便局・美容室と行先は多岐にわたっている。</p> 	
令和7年度の 取組予定	年々利用者が増加しており、支援するボランティアを増員して、引き続き実施していきたい。	

令和6年度の取組実績調査票

所属	三重県立四日市南高等学校	
戦略該当項目	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-2) ②地域の発意で公共交通を活性化する仕組みづくり	
交通計画 該当番号・施策	12	地域の発意で公共交通を活性化する仕組みづくり
事業名	「四日市の街づくりを考える会（YTT）」との探究学習	
事業内容	<p>「四日市の街づくりを考える会（YTT）」と生徒が公共交通機関の視点から「四日市の街づくり」をテーマに探究学習を年間2回実施しました。街の状況把握、課題の洗い出し、解決方法について話し合い、意見をまとめる探究学習でした。 生徒の参加者はのべ29名（第1回16名、第2回13名）でした。</p> <p>詳細は本校ホームページで公開しています。</p> <p>第1回（2月9日） http://www.https://www.mie-c.ed.jp/hsyokk/02_educationcontents/03_inquiry/experience2024-3.pdf</p> <p>第2回（2月13日） http://www.https://www.mie-c.ed.jp/hsyokk/02_educationcontents/03_inquiry/experience2024-4.pdf</p> 	
令和7年度の 取組予定	引き続き、公共交通の観点から四日市の街づくりを探究していきます。	

令和6年度の取組実績調査票

所属	四日市南警察署
戦略該当項目	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-1-2) ③バス運行の定時性の確保
交通計画 該当番号・施策	
事業名	交通状況に応じた最適な信号制御
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 信号の表示時間の設定については、交通事故の発生、遅れ時間の増加、信号無視の誘発等の原因となることから、交通環境の変化に応じて、表示時間の設定を調整するなど、交差点の処理能力の改善を推進している。 2 信号施設等の維持に当たって、適宜、保守管理・点検を行うことにより、状態を適切に把握し、必要に応じて更新・修繕を実施している。
令和7年度の 取組予定	信号機の在り方について、より一層の合理性を検討するとともに、最適な信号制御と機器の更新を実施していく。

令和6年度の取組実績調査票

所属	四日市南警察署
戦略該当項目	戦略2 円滑な交通を支える道づくり 戦略2-1-2) ②交通事故防止対策
交通計画 該当番号・施策	
事業名	交通事故防止対策
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 横断歩道など、摩耗した路面標示の塗り直しを実施している。 2 経年劣化した交通安全施設等の立替えや、交通環境の変化により現場の交通実態に適合しなくなったり、必要性の低下した交通規制の見直しを推進している。
令和7年度の 取組予定	社会情勢の変化や道路交通環境の変化等に応じた交通規制の見直しを進める。

令和6年度の取組実績調査票

所属	四日市南警察署
戦略該当項目	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ②公共交通の利用や交通安全の教育 イ 自転車交通安全教室の開催
交通計画 該当番号・施策	
事業名	交通安全教育
事業内容	令和6年度中、四日市市内（四日市北・南・西署管内）において、良好な自転車交通秩序の実現のため、小中学生を含むすべての年齢層の自転車利用者を対象とした交通安全教室を44回、3288名に対して実施した。
令和7年度の 取組予定	引き続き、自転車利用者を対象とした交通安全教室を実施していく。


令和6年度の取組実績調査票

所属	四日市南警察署
戦略該当項目	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ②公共交通の利用や交通安全の教育
交通計画 該当番号・施策	
事業名	交通安全教育
事業内容	令和6年度中、四日市市内（四日市北・南・西署管内）において、高齢者の交通事故抑止のため、高齢者を対象とした交通安全教室を25回、622名に対して実施した。
令和7年度の 取組予定	引き続き、高齢者を対象とした交通安全教室を実施していく。



令和6年度の取組実績調査票

所属	四日市南警察署	
戦略該当項目	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-3) ①高齢者運転免許自主返納の促進	
交通計画 該当番号・施策	25	高齢者運転免許自主返納の促進
事業名	高齢者運転免許自主返納の促進	
事業内容	<p>運転免許の自主返納制度の広報については、高齢者対象の交通安全教室や広報啓発活動を通じて実施している。</p> <p>令和6年中、四日市市内（四日市北・南・西警察署管内）で運転免許を自主返納したのは2435人（昨年対比+1387人）であり、うち高齢者は2334人（前年対比+1330人）であった。</p> <p>※運転免許の自主返納とは、有効期限内の運転免許証を持っている方が、自身の申し出により免許の取消しをする制度</p>	
令和7年度の 取組予定	引き続き、運転免許の自主返納制度の広報を実施していく。	

令和6年度の取組実績調査票

所属	国土交通省中部地方整備局三重河川国道事務所
戦略該当項目	戦略2 円滑な交通を支える道づくり 戦略2-1-1) ①幹線道路の整備
交通計画 該当番号・施策	
事業名	国道23号 鈴鹿四日市道路の整備推進
事業内容	<p>○概要 鈴鹿四日市道路は、北勢バイパス（事業中）や中勢道路（事業中）と連続し、三重県北勢・中勢地域の幹線道路がダブルネットワーク化され、四日市港への物流を支援するほか、大規模災害発生時のリダンダンシーの確保に寄与する主要幹線道路です。 事業箇所は四日市市采女町～鈴鹿市稲生町（延長7.5km）。 令和2年4月事業化。</p> <p>○令和6年度の事業内容 関係機関協議、環境調査、水文調査、用地調査、測量</p> 
令和7年度の 取組予定	関係機関協議、地質調査、環境調査、水文調査、用地調査、用地買収を推進予定

令和6年度 of 取組実績調査票

所属	国土交通省 中部地方整備局 北勢国道事務所
戦略該当項目	戦略2 円滑な交通を支える道づくり 戦略2-1-1) ①幹線道路の整備
交通計画 該当番号・施策	
事業名	国道1号北勢バイパスの整備促進
事業内容	<p>○目的 国道1号北勢バイパスは、四日市市を中心とする北勢地域のバイパスとして、国道1号等の渋滞緩和、災害に強い道路機能の確保及び地域活性化の支援を目的に計画された道路である。</p> <p>○概要 北勢バイパスは、三重郡川越町南福崎（国道23号）～四日市市采女町（国道1号）に至る延長21.0kmの幹線道路で、現在、三重郡川越町南福崎～国道477号バイパスまでの12.6kmを暫定2車線（一部完成4車線）で開通している。</p> <p>○令和6年度の事業内容 令和7年3月16日に市道日永八郷線～国道477号バイパス間の約4.1kmが開通した。 また、国道477号バイパス～四日市市采女町（国道1号）間の約8.4kmにおいて、環境等の調査、道路設計を推進。</p>
	 <p>くず玉・テープカット</p>  <p>北勢バイパス 国道477号バイパス 北勢バイパス</p>
令和7年度の 取組予定	国道477号バイパス～四日市市采女町（国道1号）間において、環境等の調査、道路設計、用地幅杭の設置、用地調査を推進していく。

令和6年度の取組実績調査票

所属	三重県地域連携・交通部交通政策課	
戦略該当項目	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-3-2) ②車両のバリアフリー化 ア ノンステップバス、ワンステップバスの拡充	
交通計画 該当番号・施策	11	車両のバリアフリー化
事業名	地域間幹線系統の運行に供するバリアフリー車両の導入に対する支援	
事業内容	地域間幹線系統の運行に供するバリアフリー車両の導入について、四日市市内を運行する四日市福王山線の車両をはじめとした、10台の車両の減価償却費に対する支援を国と協調して実施した。	
令和7年度の 取組予定	引き続き国と協調して地域間幹線系統の運行に供する車両のバリアフリー化を推進していく。	

表6 車両の取得計画の概要

No. 13 参考資料

令和7年度

都道府県 (市区町村)	バス事業者等名	補助対象車両数	車両減価償却費等に要する国庫補助額(千円)
三重県	三重交通株式会社	10	15,000

表7 車両の取得を行う事業者(車両減価償却費等国庫補助金)

No. 13 参考資料

事業者名 三重交通(株)

1. 車両取得の概要

初年度(令和7年度)

補助ブロック名	申請番号	確保維持路線名又は区間	確保維持費国庫補助金申請番号	車両の種別			乗車定員(人)	車両の長さ(m)	購入等予定年月	購入等の種別 (現金、割賦、リース)
東海	1	水沢	3	ノンステップバス	スロープ付き	標準	77	10.43	6.10	現金
東海	2	松阪大石	26	ノンステップバス	スロープ付き	標準	77	10.43	6.10	現金

【購入車両減価償却費】

○事業者の減価償却方法(定率法or定額法)

定額法

申請番号	実費購入予定費(円)*消費税を除く				実費購入予定費合計額から備忘価格を控除した額(円) ニ-1円=ホ	ホと限度額のうち少ない方の額(円) ハ	普通償却限度額 (定率法) ハ×(0.5or0.4)=ト (定額法)ハ×0.2=ト	特別償却額(円) チ	償却限度額(円) ト+チ=ヌ	事業者償却額(円) ル	ヌとルのうち少ない方の額(円) ヲ	償却期間(月) ワ	補助対象経費 ヲ×ワ÷12(月)=カ	国庫補助金内定申請額(千円) カ×1/2=コ	*残存価格(円) ヘ-カ=タ
	車両価格 イ	附属品価格 ロ	改造費 ハ	合計 イ+ロ+ハ=ニ											
1	21,116,500	912,500	0	22,029,000	22,028,999	15,000,000	3,000,000	0	3,000,000	4,405,799	3,000,000	12	3,000,000 円	1,500.0	12,000,000
2	21,116,500	912,500	0	22,029,000	22,028,999	15,000,000	3,000,000	0	3,000,000	4,405,799	3,000,000	12	3,000,000 円	1,500.0	12,000,000
計	42,233,000	1,825,000	0	44,058,000	44,057,998	6,000,000	6,000,000	0	6,000,000	8,811,598	6,000,000		6,000 千円	3,000	24,000,000

【車両購入金融費用】

○事業者の返済方法(元利均等or元金均等)

申請番号	金融費用補助対象額(円) への額以内	償還期間(月)	借入利率(%) 年利 レ	レと2.5%のうち低い方の率(%) ロ	補助対象経費 ツ	国庫補助金内定申請額(千円) ツ×1/2=ネ
				0.00%	円	0.0
				0.00%	円	0.0
計	0				0 千円	0

【所要経費】

補助対象経費(千円) カ+ツ	国庫補助金内定申請額(千円) コ+ネ
6,000	3,000

【負担者とその負担割合】

補助ブロック名	申請番号	負担者とその負担割合								「その他の者」の 具体的概要
		都道府県		市区町村		その他の者		事業者自己負担		
		負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	
		円	%	円	%	円	%	円	%	
		円	%	円	%	円	%	円	%	
合計		円	%	円	%	円	%	円	%	

2年目以降(令和 8 年度)

補助ブロック名	申請番号	確保維持路線名称又は区間	確保維持費国庫補助金申請番号	
			当該年度	初年度
東海	3	四日市福王山	2	2
東海	4	上野名張(A)	17	17
東海	5	桑名阿下喜(B)	1	1
東海	6	榑原(A)、榑原(C)	10・11	10・11
東海	7	椋本	13	13
東海	8	宿浦(B)	31	33
東海	9	飯南波瀬(A)、飯南波瀬(B)	22・23	24・25
東海	10	御座(A)、御座(B)	29・30	30・31

【購入車両減価償却費】

○事業者の減価償却方法(定率法or定額法)※法令で認められた場合を除き、年度間での変更不可

定額法

申請番号	補助対象限度額(円) 初年度への額=ナ	残存価額(円) 前年度フ(2年目のみ)の額=ラ	普通償却限度額(円) (定率法) ラ×(0.5or0.4)=ム (定額法)ナ×0.2=ム	特別償却額(円) ウ	償却限度額(円) ム+ウ=ノ	事業者償却額(円) オ	ノとオのうち少ない方の額(円) ク	償却期間(月) ヤ	補助対象経費 ク×ヤ÷12(月)=マ (最終年度)ク=マ	国庫補助金 内定申請額(千円) マ×1/2=ケ	* 残存価格(円) ラ-マ=フ
3	15,000,000	3,000,000	3,000,000	0	3,000,000	4,371,992	3,000,000	12	3,000,000 円	1,500.0	0
4	15,000,000	3,000,000	3,000,000	0	3,000,000	4,371,992	3,000,000	12	3,000,000 円	1,500.0	0
5	15,000,000	6,000,000	3,000,000	0	3,000,000	4,390,496	3,000,000	12	3,000,000 円	1,500.0	3,000,000
6	15,000,000	6,000,000	3,000,000	0	3,000,000	4,390,496	3,000,000	12	3,000,000 円	1,500.0	3,000,000
7	15,000,000	9,000,000	3,000,000	0	3,000,000	4,408,699	3,000,000	12	3,000,000 円	1,500.0	6,000,000
8	15,000,000	9,000,000	3,000,000	0	3,000,000	4,405,699	3,000,000	12	3,000,000 円	1,500.0	6,000,000
9	15,000,000	12,000,000	3,000,000	0	3,000,000	4,554,275	3,000,000	12	3,000,000 円	1,500.0	9,000,000
10	15,000,000	12,000,000	3,000,000	0	3,000,000	4,554,275	3,000,000	12	3,000,000 円	1,500.0	9,000,000
計	120,000,000	60,000,000	24,000,000	0	24,000,000	35,447,924	24,000,000	12	24,000 千円	12,000	36,000,000

【車両購入金融費用】

○事業者の返済方法(元利均等or元金均等)

元金均等

申請番号	金融費用補助対象額(円) ナの額以内=コ	償還期間(月)	今年度償還回数		借入利率(%) 年利 エ	エと2.5%のうち低い方の率(%) テ	補助対象経費 ア	国庫補助金 内定申請額(千円) ア×1/2=サ
			(自)	(至)				
						0.00%	円	0.0
						0.00%	円	0.0
計	0						0 千円	0

【所要経費】

補助対象経費(千円)	国庫補助金 内定申請額(千円)
マ+ア	ケ+カ
24,000	12,000

【負担者とその負担割合】

補助 ブ ロ ク 名	申請 番 号	負担者とその負担割合								
		都道府県		市区町村		その他の者		事業者自己負担		「その他の者」の 具体的概要
		負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	
		円	%	円	%	円	%	円	%	
		円	%	円	%	円	%	円	%	
	合計	円	%	円	%	円	%	円	%	


(1) 記載要領

- 申請の概要は、補助申請車両1両ごとに申請番号をかえて記載すること。また、2年目以降も当該車両について補助申請を行う場合は、初年度以降の申請の概要を転記又は添付の上申請すること。(初年度にバス運行対策費補助金の交付を受けた車両についても同様とする。)
- 「確保維持費国庫補助金申請番号」の欄には、補助申請車両の配車予定の運行系統に係る確保維持費補助金の申請番号を記載すること。
- 「車両の種別」の欄は、ノンステップ型スロープもしくはリフト付き車両(標準仕様又はそれ以外の車両)、ワンステップ型スロープもしくはリフト付き車両の別がわかるように記載すること。
- 「乗車定員」の欄には、座席数(運転席を含む)に立席数を加えた数を記載すること。なお、立席は座席を除いた面積を1人当りの専有面積0.14平方メートルで除した数とする(道路運送車両の保安基準第24条、第53条)。
- 「車両の長さ」の欄は、小数点第1位(第2位以下切捨て)まで記載すること。
- 【車両購入金融費用】の「補助対象経費」の借入利率は、実借入利率で算出した額を計上すること。(補助上限:年2.5%)
- 【車両購入金融費用】は、売買契約書等によるほか、償還期間に係る償還表を提出すること。なお、初年度については見積書等の提出で足りることとする。
- 「補助申請額」の欄は、車両ごとに百円単位(0.1~0.9千円)まで記載することし、合計の千円未満の端数は切り捨てること。
- 実費購入予定費については、見積書等によるほか、車両価格、附属品価格、改造費それぞれ区分した証拠書類を提出すること。なお、2年目以降の車両については、売買契約書等により確認することとする。
- リース車両についても当該記載要領を準用するが、リース総額の見積書・契約書によるほか、車両等価格及び金融費用相当額がわかるものを提出すること。
- 【普通償却限度額】の欄は、平成24年4月1日以降に取得された減価償却資産で、定率法により償却される事業者については、0.4(定率法)の償却率を適用すること。但し、申請者の決算事業年度が、平成24年4月1日前に開始し、かつ、同日以後の期間内に取得される減価償却資産に適用される償却率や、平成24年3月31日以前に取得された減価償却資産に適用される償却率については、0.4若しくは0.5のどちらかを選択により償却できるものとする。
- 普通償却限度額(△欄)は、補助対象限度額(ナ欄)に保証率を乗じた償却額との比較により下回る場合、残存価格(ラ欄)に改定償却率を乗じた償却額を普通償却限度額(△欄)とする。
なお、改定償却率を乗じた償却額を普通償却限度額とした場合、次年度において償却を行う必要がある場合は、普通償却限度額(△欄)は計算式によらずに前年度と同額とする。
※1. 平成19年4月1日~平成24年3月31日までに取得した車両:保証率0.06249 改定償却率:1.000
※2. 平成24年4月1日以後に取得した車両:保証率0.10800 改定償却率:0.500
※3. 上記11.に記載した特例の償却率を適用する場合は、それに応じた保証率等を適用すること。
- 自家用有償旅客運送の場合、普通償却限度額の欄は0.333(定率法)もしくは0.167(定額法)の償却率を適用すること。
なお、特例の償却率、改定償却率の取扱いについては11.及び12.の規定を準用する。(耐用年数6年の償却率、保証率、改定償却率とすること。)



(2) 添付書類

- 補助対象期間(補助金交付要綱第5条で定める期間)の前々年度に係る旅客自動車運送事業等報告規則第2条第2項の「事業報告書」(補助金交付要綱第2編第1章第1節及び第2節に係る経常費用を除く。)及びこれに関連する必要な事項を記載した書類
- 補助対象購入車両減価償却費及び当該購入に係る金融費用の根拠となる書類((1)7.9,10関連)
- 標準仕様ノンステップバスを購入する場合には、認定書の写し
- 低床型車両のノンステップ型で、標準仕様以外の車両について補助を受けようとする場合には、その理由を記載した書類
- 移動円滑化のために必要な旅客施設又は車両等の構造及び設備に関する基準を定める省令第43条に基づく適用除外車両の認定を受ける予定の車両にあっては、その旨を記載した自認書類(2年目以降の車両にあっては、認定書の写し。)
- 補助対象事業者ごとの、車両購入後の乗合バス事業用車両の状況見込(車両数、平均車令)


令和6年度の取組実績調査票

所属	三重県四日市建設事務所
戦略該当項目	戦略2 円滑な交通を支える道づくり 戦略2-1-1) ①幹線道路の整備
交通計画 該当番号・施策	
事業名	(都) 環状1号線 ((県) 四日市鈴鹿環状線バイパス)
事業内容	<p>(都) 環状1号線 ((県) 四日市鈴鹿環状線バイパス) 全体事業概要 延長 : 約2.6km 全幅員 : 11.25m 2車線 (片側歩道) (北工区 0.9km 波木南台団地 ~ 内部川橋梁 ~ 一般県道三畑四日市線) (南工区 1.7km 一般県道三畑四日市線 ~ 一般国道1号) 全体事業費 : 概算約75億円 (北工区+南工区) 令和6年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北工区 道路土工、法面工、舗装工、防護柵工、標識工、照明灯工の実施 【令和7年3月23日供用】 ・南工区 用地測量、道路設計業務の実施
	<p>供用(采女北工区)</p> 
令和7年度の 取組予定	<ul style="list-style-type: none"> ・南工区 道路設計、橋梁設計、地質調査業務、埋蔵文化財調査の実施

令和6年度の取組実績調査票

所属	三重県四日市建設事務所
戦略該当項目	戦略2 円滑な交通を支える道づくり 戦略2-2-1) ①歩行空間の整備
交通計画 該当番号・施策	
事業名	主要地方道 四日市朝日線 歩行空間の整備（あんしん路肩）
事業内容	<p>主要地方道 四日市朝日線（大矢知） 歩行空間の整備（あんしん路肩） 全体事業概要 延長：約0.46km 全幅：9.5m（うち、あんしん路肩幅員：2.0m～2.5m）</p> <p>全体事業費：概算約2.5億円 令和6年度事業内容 ・路肩整備（朝明川右岸）、測量・設計業務（朝明川左岸）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
令和7年度の 取組予定	・路肩整備（朝明川右岸、橋梁部）

令和6年度の取組実績調査票

所属	三重県四日市建設事務所
戦略該当項目	戦略2 円滑な交通を支える道づくり 戦略2-2-1) ①歩行空間の整備
交通計画 該当番号・施策	
事業名	一般県道富田停車場線（側溝工）整備
事業内容	<p>一般県道富田停車場線 側溝工 L=425m 舗装工 A=634m² 樹脂系すべり止め舗装 A=50m² (巾30cm)</p> 
令和7年度の 取組予定	—

令和6年度の取組実績調査票

所属	公益社団法人三重県バス協会	
戦略該当項目	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ②公共交通の利用や交通安全の教育 ア 公共交通の乗り方授業の開催	
交通計画 該当番号・施策	33	公共交通の乗り方教室の開催
事業名	公共交通（バス）の乗り方授業の開催	
事業内容	<p>公共交通の利用促進を図るため、三重県バス協会、三重交通(株)と合同で市民向けの「バスの乗り方教室」を実施した。</p> <p>実施日：①令和6年 9月16日 四日市環境未来館 三重交通四日市営業所 22名参加 ②令和6年12月10日 四日市市立高花平小学校 60名参加</p> <p>内容：①公共交通の利用促進 ②バス乗車時のマナーについて ③バス乗車体験・バスの乗り方について</p>	
令和7年度の 取組予定	引き続き、公共交通（バス）の利用促進が図れるよう 乗り方教室を実施していきたい。	




令和6年度の取組実績調査票

所属	一般社団法人三重県タクシー協会	
戦略該当項目	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-3-2) 移動全体を支えるバリアフリー化の推進	
交通計画 該当番号・施策	11	車両のバリアフリー化
事業名	ユニバーサルタクシーの導入とユニバーサルドライバー研修	
事業内容	<p>○ 三重近鉄タクシー株式会社</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルタクシー導入台数 <ul style="list-style-type: none"> ジャパントクシー 6両 シエンタ(UD) 15両 ・ユニバーサルドライバー研修 <p>UDタクシーの導入にあたり、地域公共交通機関として積局的に高齢者や障害者の輸送に取り組むことはもちろんのこと、あらゆるお客様に対して安全・安心・快適な輸送サービスを提供するためユニバーサルドライバー研修を実施した。</p> <p>実施日 別紙 実施場所 別紙 参加人数 別紙 実施時間 各日とも9:00~16:00 内 容 ①タクシーとバリアフリーそしてユニバーサル社会 ②お客様の接客にあたって ③お客様の理解と接遇・介助の留意点 ④グループディスカッション ⑤車いすの取り扱い方と乗車、降車(実地訓練)</p> <p>○ 名鉄四日市タクシー株式会社 ユニバーサルドライバー研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ①令和6年9月18日 19人実施 ②令和7年1月22日 17人実施 	
令和7年度の 取組予定	<p>○三重近鉄タクシー株式会社 UDタクシー導入の都度、乗務員に対し、ユニバーサルドライバー研修を実施していく。</p> <p>○名鉄四日市タクシー株式会社 ユニバーサルドライバー研修について継続して実施していく。</p>	

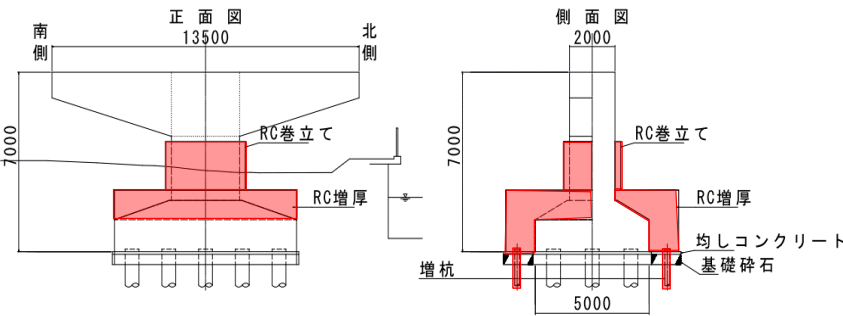
三重近鉄タクシー

実施日	参加人数	実施営業所
4月24日	2	津
5月20日	9	鈴鹿
6月10日	3	四日市
6月12日	5	伊勢
6月13日	2	伊勢
6月13日	2	伊勢
7月5日	6	津
7月5日	4	鈴鹿
7月11日	7	鳥羽・志摩
8月1日	4	四日市
10月7日	2	四日市
10月7日	2	四日市
10月15日	4	津
10月29日	11	桑名
11月5日	14	四日市
11月14日	2	名張
12月26日	2	四日市
1月16日	1	津
2月6日	5	四日市
19	87	



令和6年度の取組実績調査票

所属	四日市市都市整備部道路建設課	
戦略該当項目	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-1-1) ②地方鉄道、支線路線の維持 戦略1-3-1) ①乗り継ぎ環境の整備 ア 駅前広場の整備(鉄道乗り継ぎ環境の整備)	
交通計画 該当番号・施策	9	駅前広場の整備
事業名	駅前広場整備事業	
事業内容	<p>【継続事業】 近鉄阿倉川駅において、駐輪場整備工事を行い供用を開始するとともに、駅前広場整備工事に着手した。</p> 	
令和7年度の 取組予定	引き続き駅前広場整備工事を進め、7月末の完成を目指す。	


令和6年度の取組実績調査票

所属	四日市市都市整備部道路建設課
戦略該当項目	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-1-1) ③鉄道の安全性の確保 ア 跨線橋の耐震化
交通計画 該当番号・施策	
事業名	橋梁耐震化整備事業
事業内容	<p>【継続事業】 日永跨線橋 P10 橋脚の耐震補強工事を実施した。</p>  <p>南側 正面図 13500 北側 7000 RC巻立て RC増厚 側面図 2000 7000 RC巻立て RC増厚 均しコンクリート 基礎砕石 増杭 5000</p>
令和7年度の 取組予定	日永跨線橋の耐震化完了に向けて、P9 橋脚の耐震補強工事を行う。



令和6年度の取組実績調査票

所属	四日市市都市整備部道路建設課
戦略該当項目	戦略2 円滑な交通を支える道づくり 戦略2-1-1) ①幹線道路の整備
交通計画 該当番号・施策	
事業名	幹線道路整備事業
事業内容	<p>【継続事業】</p> <p>①小杉新町2号線は歩道橋の整備や道路工事を進め、事業進捗を図った。</p>  <p>②泊小古曾線は道路工事を進め、事業進捗を図った。</p> 
令和7年度の 取組予定	小杉新町2号線は歩道橋と一部区間の供用を開始する。泊小古曾線は引き続き道路工事を進めるとともに、事業用地の買収を進める。

令和6年度の取組実績調査票

所属	四日市市都市整備部道路建設課
戦略該当項目	戦略2 円滑な交通を支える道づくり 戦略2-1-1) ①幹線道路の整備
交通計画 該当番号・施策	
事業名	幹線道路整備事業
事業内容	<p>【継続事業】 ③垂坂1号線は工事が完了し、令和7年3月31日に供用を開始した。</p> 
令和7年度の 取組予定	


令和6年度の取組実績調査票

所属	四日市市都市整備部道路建設課
戦略該当項目	戦略2 円滑な交通を支える道づくり 戦略2-1-2) ①渋滞箇所の改善
交通計画 該当番号・施策	
事業名	産業支援・生活拠点道路整備事業
事業内容	<p>【継続事業】 松本街道(赤堀小生線)は事業用地の買収を進め、一部区間で暫定拡幅工事を実施した。</p>  <p>霞ヶ浦垂坂線(羽津町交差点)は交差点改良工事が完了し、供用を開始した。</p> 
令和7年度の 取組予定	松本街道(赤堀小生線)は事業用地の買収を行い、事業の進捗を図る。 阿倉川野田線(野田二丁目東交差点)は交差点改良に向けた詳細設計等を行う。


令和6年度の取組実績調査票

所属	四日市市都市整備部道路建設課
戦略該当項目	戦略2 円滑な交通を支える道づくり 戦略2-2-1) ①歩行空間の整備
交通計画 該当番号・施策	
事業名	東海道整備事業 交通安全施設整備事業
事業内容	<p>【継続事業】 大矢知富田1号線（東海道）において、側溝整備やカラー舗装を行った。</p> 
令和7年度の 取組予定	大矢知富田1号線、采女51号線、富田金場線の整備を進める。


令和6年度の取組実績調査票

所属	四日市市都市整備部道路建設課
戦略該当項目	戦略2 円滑な交通を支える道づくり 戦略2-2-1) ②自転車通行空間の整備
交通計画 該当番号・施策	
事業名	自転車道整備事業
事業内容	<p>【継続事業】 末永滝川線において、自転車通行空間の整備を行った。</p> 
令和7年度の 取組予定	高浜昌栄線の整備を進める。

令和6年度の取組実績調査票

所属	四日市市都市整備部道路管理課
戦略該当項目	戦略3 まちなかの賑わいづくり 戦略3-1-3) ①レンタサイクルシステムの充実
交通計画 該当番号・施策	
事業名	レンタサイクル
事業内容	<p>自動車に過度に頼らず歩いて暮らせるまちの実現や、中心市街地の活性化及び観光の促進につなげることを目的としたレンタサイクル事業を近鉄四日市駅及びJR四日市駅にて実施した。</p> <p>貸出所：レンタサイクルポート近鉄（近鉄四日市駅北自転車等駐車場内） レンタサイクルポートJR（JR四日市駅構内）</p> <p>利用対象者：13歳（中学生）以上</p> <p>利用時間：平日、土曜日：午前7時から午後8時まで 日曜、祝休日：午前10時から午後5時まで</p> <p>利用実績：令和4年度：49台/日 令和5年度：44台/日 令和6年度：48台/日</p> <p>自転車利用者の利用の便を図るとともに、効果的・効率的経営をめざすため、レンタサイクルと近鉄四日市駅南・北自転車等駐車場について、指定管理者による一体的な管理運営を行っている。</p> 
令和7年度の 取組予定	指定管理者と連携しながら市内外へホームページ等で周知を行い、利用者のニーズに対応していく。

令和6年度の取組実績調査票

所属	四日市市都市整備部道路管理課
戦略該当項目	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ②公共交通の利用や交通安全の教育 イ 自転車交通安全教室の開催 戦略4-1-3) ②交通安全教室の開催
交通計画 該当番号・施策	
事業名	交通安全教育
事業内容	<p>子どもと高齢者の交通事故防止のため、交通安全教育指導員（通称：とみまつ隊）により、自転車シミュレーター、パネルシアター等を活用して、市内の保育園、幼稚園、小中学校、高校、老人会を中心に参加・体験・実践型の交通安全教育を実施した。</p> <p>令和6年度実績：210回 18,324人 （うち自転車安全教育：123回 12,567人）</p> 
令和7年度の 取組予定	交通安全教室の充実を図り、事故にあわない、起こさない交通事故防止の意識づけのための積極的な交通安全教育を推進していく。

令和6年度の実績調査票

所属	四日市市環境部環境政策課	
戦略該当項目	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-1-3) ①カーボンニュートラルに向けた取組の推進 ア EVバス・水素バスなどの導入	
交通計画 該当番号・施策	18	EVバス・水素バスなどの導入
事業名	EVバス導入促進事業補助金	
事業内容	本市では、公共交通における移動の脱炭素化を図り、地球温暖化対策の推進及びゼロカーボンシティの構築に資することを目的として、市内においてEVバスの導入を行う事業者を支援しています。 ※1台あたり5,000千円 <令和6年度実績：2台10,000千円>	
令和7年度の 取組予定	引き続き市内公共交通機関での脱炭素化を目指し、EVバス等への補助を行う。	

令和6年度の取組実績調査票

所属	四日市市環境部環境政策課																																								
戦略該当項目	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ①モビリティマネジメントの推進 ウ エコ通勤・エコ通学の推進																																								
交通計画 該当番号・施策	20	エコ通勤・エコ通学の推進																																							
事業名	エコ通勤の取組																																								
事業内容	<p>本市は市内のCO₂排出量を削減し地球温暖化を防止するため、霞ヶ浦地区環境行動推進協議会（KIEP'S）と連携して、毎月第3水曜日にエコ通勤（公共交通機関等による環境にやさしい通勤）を実施し、渋滞緩和により車の排気ガス抑制に努めています。</p> <p>平成25年7月からは四日市市役所、総合会館及び上下水道局に通勤する職員を対象としたエコ通勤の実施アンケートを開始し、実施状況を把握するとともにエコ通勤の取組みを推進しています。</p> <p>※エコ通勤対象交通手段 公共交通機関・自転車・徒歩など ※エコ通勤対象外交通手段 自動車・オートバイ</p> <p style="text-align: center;">令和5年度 エコ通勤率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>— エコ通勤デー</td> <td>61.0</td> <td>62.7</td> <td>62.9</td> <td>61.7</td> <td>63.1</td> <td>61.2</td> <td>62.1</td> <td>62.7</td> <td>60.3</td> <td>62.3</td> <td>63.4</td> <td>62.9</td> </tr> <tr> <td>— 通常</td> <td>57.5</td> <td>60.4</td> <td>59.4</td> <td>59.3</td> <td>59.8</td> <td>58.2</td> <td>59.6</td> <td>61.2</td> <td>57.6</td> <td>59.3</td> <td>59.4</td> <td>60.3</td> </tr> </tbody> </table>			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	— エコ通勤デー	61.0	62.7	62.9	61.7	63.1	61.2	62.1	62.7	60.3	62.3	63.4	62.9	— 通常	57.5	60.4	59.4	59.3	59.8	58.2	59.6	61.2	57.6	59.3	59.4	60.3
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																													
— エコ通勤デー	61.0	62.7	62.9	61.7	63.1	61.2	62.1	62.7	60.3	62.3	63.4	62.9																													
— 通常	57.5	60.4	59.4	59.3	59.8	58.2	59.6	61.2	57.6	59.3	59.4	60.3																													
令和7年度の 取組予定	引き続き、KIEP'Sと協働してエコ通勤を実施する。																																								

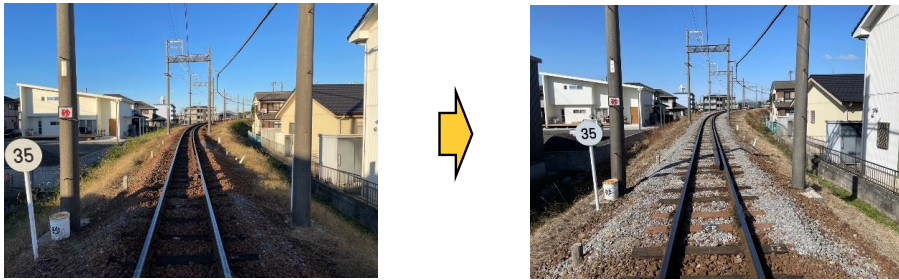
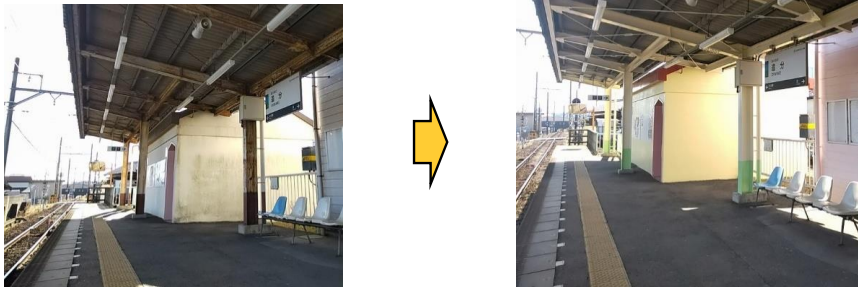
令和6年度の取組実績調査票

所属	四日市市健康福祉部高齢福祉課	
戦略該当項目	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-2-1) ③NPOバスなどへの支援	
交通計画 該当番号・施策	12	地域の発意で公共交通を活性化する仕組みづくり
事業名	訪問型サービスB事業	
事業内容	<p>介護保険法に基づく介護予防・日常生活支援事業の住民主体訪問型サービス（訪問型サービスB）を実施する団体が、高齢者の生活支援の一環として、外出の付き添い支援を実施。市は、サービスの実施を支援するため、活動にかかる運営費を補助した。</p> <p>外出付き添い 実施団体：17団体（14地区） 実施件数：のべ11,530件 実施内容：支援が必要な高齢者に対して、通院、買い物等の外出の際の付き添い支援を行った。</p>	
令和7年度の 取組予定	<p>虚弱となった高齢者の外出を支援するため、引き続き、事業実施団体への支援を継続するとともに、実施団体の拡大を図っていきたい。</p>	

令和6年度の取組実績調査票

所属	四日市市都市整備部都市計画課
戦略該当項目	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-1-1) ②地方鉄道、支線路線の維持 ア 鉄道施設の計画的な更新による運行サービス、安全性の強化
交通計画 該当番号・施策	
事業名	三岐鉄道三岐線の鉄道施設更新、安全対策に向けた取り組み
事業内容	<p>三岐鉄道三岐線の安全性の強化、列車運行サービスの向上のため、鉄道事業者が実施する鉄道施設の更新、安全対策に対して国の補助制度（国・県・市町の協調補助）に基づく関係者で構成する協議会を開催して協調補助による支援を実施した。</p> <p>○協議会名称： 三岐鉄道三岐線鉄道軌道安全輸送設備等整備推進協議会</p> <p>○協議会の構成メンバー： 会員：いなべ市、東員町、三岐鉄道株、四日市市 オブザーバー：国土交通省中部運輸局鉄道部計画課長</p> <p>○協議会の開催状況： 協議会を開催して関係者で協力することで合意を図った。</p> <p>○令和6年度の事業内容</p> <p>①鉄道軌道安全輸送設備等整備事業 三岐線変電所機器更新工事（萱生変電所） 四日市市協調補助額 14,483,825円 （事業費：173,805,900円）</p> <p>②鉄道施設安全対策事業 三岐線橋梁補修工事（高見開渠、下松崎橋梁） 四日市市協調補助額 1,137,500円 （事業費：1,970,000円）</p>
令和7年度の 取組予定	<p>今年度も引き続き、協議会を開催し、鉄道事業者が行う同事業に対して協調補助による支援を行う。</p> <p>①鉄道軌道安全輸送設備等整備事業 三岐線変電所機器更新工事（丹生川変電所、車両更新） 四日市市協調補助額 15,000,000円 （事業費：180,000,000円）</p> <p>②鉄道施設安全対策事業 三岐線橋梁補修工事（東富田第二架道橋、西富田第三架道橋、中野第二開渠他） 四日市市協調補助額 1,250,000円 （事業費：15,000,000円）</p>

令和6年度の取組実績調査票

所属	四日市市都市整備部都市計画課	
戦略該当項目	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-1-1) ②地方鉄道、支線路線の維持 ア 鉄道施設の計画的な更新による運行サービス、安全性の強化	
交通計画 該当番号・施策	16	公有民営方式での四日市あすなろう鉄道の運行継続
事業名	四日市あすなろう鉄道線 鉄道施設の更新、維持修繕	
事業内容	<p>列車の安全運行や利用者の安全確保を図るため、線路設備（枕木、道床、ホーム上屋）、等の更新、修繕を行った。 安全運行をするために、日々検査・点検等を行い、利用者の安全確保を図った。</p> <p>【まくらぎ改良】</p>  <p>【ホーム上屋塗替え】</p> 	
令和7年度の 取組予定	引き続き、列車の安全運行、利用者の安全確保が図れるよう、計画的に鉄道施設の更新や修繕を実施していく。	

令和6年度の取組実績調査票

所属	四日市市都市整備部都市計画課	
戦略該当項目	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-1-2) ①バス路線網の再編 ア 幹線・支線バス化の実証運行	
交通計画 該当番号・施策	1	中心市街地を中心とする将来公共交通網の明確化
事業名	こにゅうどうくんライナー運行対策補助	
事業内容	<p>令和2年9月末の長沢線（三重交通のバス路線）の廃線に伴い、令和2年10月1日から、四日市市と三重交通が協力し、こにゅうどうくんライナーの運行を開始した。 こにゅうどうくんライナーの運行について、地域内フィーダー系統補助（国庫補助）を得るため、地域公共交通計画の認定を受けた。</p> <p>○令和6年10月～令和7年9月の事業費内訳（見込） 運行経費 18,352千円 運行収入 1,221千円</p> <p>○補助金 国庫補助（地域内フィーダー系統）・・・運行にかかる費用の2分の1 運行にかかった費用から国庫補助金を差し引いた残額を三重交通と市で負担する。 （市は、こにゅうどうくんライナー運行対策補助金として三重交通に支出する）</p>	
令和7年度の 取組予定	令和7年度も地域公共交通計画の認定申請を行い、国庫補助を得ながら三重交通とともに利用促進を図り、路線維持に努める。	



令和6年度の取組実績調査票

所属	四日市市都市整備部都市計画課	
戦略該当項目	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-1-3) ①カーボンニュートラルに向けた取組の推進 ア EVバス・水素バスなどの導入 イ 連節バスの拡充	
交通計画 該当番号・施策	18 19	EVバス・水素バスなどの導入 連節バスの拡充
事業名	三岐鉄道BRT推進検討会の開催	
事業内容	<p>三岐鉄道株式会社の連節バス導入に伴うBRTの推進、及び、二酸化炭素排出抑制による地域循環共生圏構築の推進について、関係者で協議するため、三岐鉄道BRT推進検討会を設置した。</p> <p>1. 設置日：令和3年2月2日</p> <p>2. 構成員 学識経験者、三岐鉄道株式会社、キオクシア株式会社、四日市大学、四日市看護医療大学、三重運輸支局、四日市北警察署、道路管理者、市都市整備部都市計画課、市環境部環境政策課、その他検討会が必要と認める者</p> <p>3. 連節バス導入：令和4年4月1日から近鉄富田駅—キオクシア間で運行を開始 令和7年4月1日から同区間で2台目連節バスの運行を開始</p> <p>4. 第9回検討会 (1) 開催日：令和6年8月20日 (2) 内容： 1) 通勤・通学に関するアンケート結果について 2) キオクシア正門前バス停上屋について 3) キオクシア東門前バス停上屋について 4) バスロケーションシステム及びスマートバス停について 5) 2台目連節バスの導入時のダイヤについて 6) 今後の課題 7) 今後のスケジュール</p> <p>第10回検討会 (1) 開催日：令和6年12月9日 (2) 内容： 1) キオクシア正門前バス停上屋について 2) キオクシア東門前バス停上屋について 3) 2台目連節バスの導入時のダイヤについて 4) 今後の課題について 5) 今後の取り組みについて 6) 今後のスケジュール</p> <p>第11回検討会 (1) 開催日：令和7年3月15日 (2) 内容： 1) キオクシア正門前バス停上屋について【報告】 2) キオクシア東門前バス停上屋について【報告】 3) キオクシア北門前バス上屋の新設について【意見聴取】 4) 令和6年度の交通情報と連節バス運行によるCO2削減量について【報告】 5) 2台目連節バスの導入時のダイヤについて【報告】 6) 全キャッシュレスバス実証運行について【報告】 7) バスロケーションシステムの導入について【意見聴取】 8) 今後のスケジュールについて</p>	
令和7年度の 取組予定	連節バス導入後も検討会を開催し、令和7年度から運行を開始した2台目連節バスの動向を確認しながら、関係者とともにBRT推進に取り組む。	

令和6年度の取組実績調査票

所属	四日市市都市整備部都市計画課	
戦略該当項目	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-2-1) ①バス路線網の再編	
交通計画 該当番号・施策	1	中心市街地を中心とする将来公共交通網の明確化
事業名	市自主運行バスの運行	
事業内容	<p>事業者路線バスの廃止を受け、事業者にバスの運行を委託し、市自主運行バスとして3路線を運行した。</p> <p>1. 山城富洲原線 (1) 受託事業者：三岐鉄道株式会社 (2) 運行区間：山城駅～下野地区～八郷地区～大矢知地区～富田地区～近鉄富田駅～富洲原地区 (3) 年間利用者数：13,144人（5月18日を除く）</p> <p>2. 神前高角線 (1) 受託事業者：三重交通株式会社 (2) 運行区間：近鉄高角駅～菅原町～神前大日山～イオン四日市尾平店～近鉄四日市 (3) 年間利用者数：15,777人</p> <p>3. 磯津高花平線 (1) 受託事業者：三重交通株式会社 (2) 運行区間：磯津町地内～楠地区～近鉄塩浜駅前～イオンタウン四日市泊～海星中学・高校前～医療センター～高花平団地 (3) 年間利用者数：18,092人</p>	
令和7年度の 取組予定	令和7年度も引き続き、市自主運行バスを運行する。	

令和6年度の取組実績調査票

所属	四日市市都市整備部都市計画課	
戦略該当項目	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-2-1) ②支線バス路線網の再編 ア 交通不便地域などにおける支線バス路線、コミュニティバスへの転換、予約型乗合タクシーなどの対策	
交通計画 該当番号・施策	15	多様な輸送資源の活用検討
事業名	河原田地区AIデマンド交通実証運行事業	
事業内容	<p>河原田地区では平成30年に路線バス「四日市鈴鹿線」が廃止となり、地区内に路線バスがなくなったことから、地区内の市街化区域の約6割が交通空白地域となっており、住民の日常生活や学生の通学に欠かせない新たな移動手段の構築が不可欠である。本実証事業では新たな移動手段としてAIデマンド交通を構築し、既存の公共交通との乗り継ぎも推奨することで、公共交通全体の利用促進を図る。</p> <p>令和6年度、令和7年度の2か年度の実証事業結果を基に、地域へのAIデマンド交通導入の可能性を検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○実証事業における運行事業者（車両の運行） <ul style="list-style-type: none"> ・三重近鉄タクシー株式会社 ○実証事業における運行支援事業者（予約管理等） <ul style="list-style-type: none"> ・三重交通株式会社 ○令和6年度実施内容 <ul style="list-style-type: none"> 実施方法 AI活用型デマンド交通 運行期間 令和6年11月15日～令和7年2月7日（55日間） 運行範囲 河原田地区及び市内隣接地区の商業施設等 運行時間 6時30分～20時 運行日 月曜日～金曜日 車両台数 ワンボックスカー1台 予約方法 アプリ、電話 運賃 ゾーン制を採用 エリア内移動は300円、エリア間移動は400円 ○令和6年度実績 <ul style="list-style-type: none"> 乗車人数 392人（1日あたりの乗車人数 7.1人） 	
令和7年度の 取組予定	地域から要望が多かった鈴鹿市への運行範囲の拡大や、土曜日の運行を実施する等、運行内容の充実を図ることで令和6年度以上の利用実績を目指すとともに、地域需要の把握や今後の課題整理を行う。	


令和6年度の取組実績調査票

所属	四日市市都市整備部都市計画課	
戦略該当項目	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-2-1) ②支線バス路線網の再編 イ 市街化調整区域の公共交通不便地域におけるデマンドタクシーなどの運行	
交通計画 該当番号・施策	1 14	中心市街地を中心とする将来公共交通網の明確化 市街化調整区域の公共交通不便地域におけるデマンドタクシーなどの運行
事業名	四日市市デマンドタクシー	
事業内容	<p>平成29年度～令和元年度に実施したデマンド交通社会実験の結果を踏まえ、令和3年10月1日から四日市市デマンドタクシーを開始。四日市市デマンドタクシーとは市街化調整区域内の公共交通不便地域にお住まいの方の公共交通利用環境改善のため、予約に応じてタクシーを運行するサービス。利用登録申請をしてもらい、利用対象者として登録されると利用登録証と利用券が交付。利用券は1か月あたり8枚利用でき、1枚でタクシー料金から500円を割り引き。タクシー料金から利用券で割り引いた残額は利用者負担となる。</p> <p>○利用対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・四日市市内の市街化調整区域内に住所を有すること ・最寄りの鉄道駅から直線距離で800メートルより離れたところに住所を有すること ・一般乗用旅客自動車運送事業の最寄りの停留所から直線距離で300メートル以上離れたところに住所を有すること ・利用の申請の時点で満70歳以上であること <p>○利用できるタクシー会社</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名鉄四日市タクシー株式会社・株式会社三交タクシー・三重近鉄タクシー株式会社・四日市つばめ交通株式会社・勢の國交通株式会社・有限会社尾高 <p>○令和6年度実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用登録者 243人（うち実利用者 137人） ・利用券の使用枚数 4,047枚 <p>○令和6年度からの利用要件見直し事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1ヶ月に利用できる枚数の上限を撤廃する。 ・利用券の使用は乗車料金500円ごとに1枚とする。 ・年間に利用できる枚数を試験的に最大192枚にする。 ・一部バス停の距離要件を撤廃する。 	
令和7年度の 取組予定	令和7年度も四日市市デマンドタクシーを実施しつつ、令和6年度からの見直し事項のうち試験的に実施するものの効果の検証を行う。	



令和6年度の取組実績調査票

所属	四日市市都市整備部都市計画課	
戦略該当項目	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-2-1) ③NPOバスなどへの支援	
交通計画 該当番号・施策	13	地域の代表者向けノウハウ集の作成
事業名	四日市市市民自主運行バス事業補助金及び 四日市市市民自主運行バス強化促進事業費補助金 (NPO法人生活バス四日市への補助金交付)	
事業内容	<p>令和6年度の補助金交付</p> <p>(1) 四日市市市民自主運行バス事業補助金 市民が主体となって運行するバス事業に対し補助金を交付することにより、バス運行の維持を図り、もって地域住民の利便性と福祉の向上に資することを目的とし、補助金を交付した。</p> <p>基準：補助対象経費の2分の1 交付額：6,700千円</p> <p>(2) 四日市市市民自主運行バス強化促進事業費補助金 市民が主体となって運行するバスの強化促進事業に対し補助金を交付することにより、利用促進活動の活性化を図り、地域住民の利便性と福祉の向上にすることを目的とし、補助金を交付した。</p> <p>基準：①運賃収入の2分の1 ②バス路線の沿線地域等による支援・協賛金の2分の1</p> <p>交付額：2,441千円</p>	
令和7年度の 取組予定	令和7年度もNPO法人生活バス四日市へ補助金交付を行う。 関係者ととも生活バスよっかいちの維持に取り組む。	

令和6年度の取組実績調査票

所属	四日市市都市整備部都市計画課	
戦略該当項目	戦略1 自由に移動し交流できる公共交通体系づくり 戦略1-3-1) ②公共交通の利用しやすい環境づくり ア バス待ち環境の改善	
交通計画 該当番号・施策	26	バス待ち環境の改善
事業名	四日市市バス待ち環境整備事業補助金	
事業内容	<p>四日市市地域公共交通計画ではバス待ち環境の改善を行う実施主体として従来の交通事業者に加えて市も実施主体に位置づけている。交通事業者と市で協力してバス待ち環境の改善に取り組むため、交通事業者が行うバス待ち環境整備事業に対して、市が支援を実施した。</p> <p>○制度概要 (補助対象事業者) ・道路運送法(昭和26年法律第183号)第3条第1号イに規定する一般乗合旅客自動車運送事業を行う交通事業者</p> <p>(補助対象事業) ・路線バス待合所の上屋の新設又は更新を行う事業 ・路線バス待合所の腰掛の新設又は更新を行う事業 ・その他バス待ち環境の向上に寄与する事業</p> <p>(補助率) ・1/2</p> <p>(補助金額の上限) ・バス停1箇所につき100万円</p> <p>○令和6年度の事業内容 ①実施内容 : (1)「キオクシア東門前」の上屋新設 (2)「キオクシア正門前」の上屋改良 補助事業者 : 三岐鉄道株式会社 四日市市補助額 : 1,199,000円 (総事業費 : 7,052,000円) ※国庫補助分除く</p> <p><新設した上屋></p>  <p>②実施内容 : 「西伊倉」の上屋更新 補助事業者 : 三重交通株式会社 四日市市補助額 : 850,000円 (総事業費 : 1,700,000円)</p>	
令和7年度の 取組予定	<p>今年度も引き続き、交通事業者が行う同事業に対して支援を行う。</p> <p>○令和7年度の実施予定箇所 ①実施箇所 : キオクシア北門 上屋新設 実施事業者 : 三岐鉄道株式会社</p> <p>②実施箇所 : キオクシア東門 上屋新設 実施事業者 : 三重交通株式会社</p>	



令和6年度の実績調査票

所属	四日市市都市整備部都市計画課	
戦略該当項目	戦略3 まちなかの賑わいづくり 戦略3-1-1) ①自動運転の導入に向けた取組推進 ②パーソナルモビリティの導入に向けた取組推進	
交通計画 該当番号・施策	5 6	自動運転の導入に向けた取組推進 パーソナルモビリティの導入に向けた取組推進
事業名	四日市市モビリティ実証実験（自動運転導入検討会議）	
事業内容	<p>今後、中央通りで整備していく歩行者中心の空間の中で、環境にやさしく低速でまちなかの回遊性を高める効果が期待されるグリーンスローモビリティを走行させ、実装に向けた課題を探りました。</p> <p>■実証実験の概要</p> <p>(1) 自動運転バス 期 間：11月6日（水）～11月27日（水）（月曜日除く） ※ニワミチ社会実験 ニワミチスポットてらす 同日開催（平日のみ） 時 間：10:00～17:00 車 両：ARMA（1台）、EVO（1台） 場 所：近鉄四日市駅西側</p> <p>(2) パーソナルモビリティ 期 間：11月6日（水）～11月27日（水）の金土日 ※三重県警察による講習会は11/16のみ 電動アシスト自転車試乗会は11/17.23のみ 時 間：10:00～15:00 車 両：電動キックボード（6台）・電動アシスト自転車</p>	
		
	自動運転バス（ARMA（左）・EVO（右））	電動キックボード（特定小型原動機付自転車）（BIRD）
令和7年度の実績調査票	引き続き、自動運転等の実証実験を進めていく。	


令和6年度 of 取組実績調査票

所属	四日市市都市整備部都市計画課	
戦略該当項目	戦略3 まちなかの賑わいづくり 戦略3-1-2) ①MaaSの活用	
交通計画 該当番号・施策	30	MaaSの活用
事業名	デジタルポイントラリー (四日市スマートリージョン・コア推進協議会)	
事業内容	<p>各種公共交通の一括予約・決済システムの構築による広域及び市内の移動円滑化と、駐車場予約などの機能を組み合わせた拡張型MaaSを構築することとしており、令和6年度については、自動運転等実証実験を連携したまち歩きイベント（デジタルポイントラリー）を実施した。デジタルスタンプラリーのシステムには、公共交通及び自動運転バス情報、駐車場満空情報の表示機能を拡充した。</p> <p>■表示機能の拡大</p>    <ul style="list-style-type: none"> ・バスの時刻表 ・駐車場満空情報 ・自動運転満空情報 	
令和7年度の 取組予定	引き続きMaaS導入に向けた検証を進めていく。	



令和6年度の実績調査票

所属	四日市市都市整備部都市計画課	
戦略該当項目	戦略3 まちなかの賑わいづくり 戦略3-2-1) ①中央通りの空間づくり ②スマートシティに向けた取組	
交通計画 該当番号・施策	9	駅前広場の整備
事業名	中央通り再編事業	
事業内容	<p>リニア中央新幹線開通の効果を最大限享受できるよう、近鉄四日市駅周辺からJR四日市駅にかけての中心市街地において、駅前広場の再編や両駅を結ぶ幅員70mを有する中央通りを歩行者中心の街路空間として再整備するなど、本市の玄関口の交通結節機能を強化するとともに、郊外部の商業施設や駅などから基幹的な公共交通に快適に乗り換えができるような交通結節点の整備に取り組む。</p> <p>【令和6年度】</p> <p>①中央通りの空間づくり</p> <p>《西浦通り～市民公園東（先行整備区間）ほか》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民公園が完成 ・社会実験「ニワミチスポットてらす」を開催（11月6日～11月27日） <p>《近鉄四日市駅周辺》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・円形デッキの土木工事が完成、建築工事が着工 ・直線デッキの工事に着手 ・国によるバスターミナル整備工事が着工 <p>《国道1号～JR四日市駅》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南側の歩道整備工事が完成 <p>《その他》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中央通り再編関係者調整会議を開催 ・近鉄四日市駅バスターミナル検討部会を開催 	
	  <p>円形デッキ桁架設完了の様子 社会実験「ニワミチスポットてらす」の様子</p>	
	<p>②スマートシティに向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民公園へデジタルサイネージを整備 ・フリーWifiのエリアを拡大 ・沿道空間利用マネジメントシステムの試行版完成  <p>市民公園のデジタルサイネージ</p>	
令和7年度の 取組予定	<ul style="list-style-type: none"> ・近鉄四日市駅周辺の歩行者デッキの整備 ・中央通り南側への車道の集約 ・中央通り公園の整備に着手 ・上記工事の進捗に合わせたスマートインフラの整備 ・スマートシティ実装化支援事業による取組みの実装 	

令和6年度の取組実績調査票

所属	四日市市都市整備部都市計画課	
戦略該当項目	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ①モビリティマネジメントの推進 ア シンポジウムなど交通イベントの実施	
交通計画 該当番号・施策	7	中心市街地のイベントとのタイアップ
事業名	四日市市環境フェアにおける公共交通の利用促進のための取り組み	
事業内容	<p>四日市市都市総合交通戦略協議会のブースを設け、公共交通に関するパネル、ポスターの展示によるPR活動や、環境に優しい公共交通を知ってもらうためのクイズを実施し、回答者にはノベルティグッズをプレゼントした。</p> <p>実施日：令和6年12月14日（土） 実施時間：10時から15時30分 実施場所：四日市市地場産業振興センター じばさん 参加人数：約500人 クイズ景品配布数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・せっけん 18個 ・マスキングテープ 20個 ・ボールペン 19個 ・ふせん 13個 ・クリアファイル 14個 <p>合計84個</p>	
		
令和7年度の 取組予定	引き続き環境フェアにおいてブース出展を行い、公共交通が環境にやさしいこと等をPRする。	

令和6年度の取組実績調査票

所属	四日市市都市整備部都市計画課	
戦略該当項目	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ①モビリティマネジメントの推進 イ 鉄道・バスを利用した観光イベントなどの継続実施	
交通計画 該当番号・施策	24	鉄道・バスを利用した観光イベントなどの実施
事業名	赤堀ふれあいまつりでの四日市あすなろう鉄道利用促進活動	
事業内容	<p>第17回「赤堀ふれあいまつり」に出展し、利用促進を行った。</p> <p>○日時：令和6年10月7日（日） 内容：四日市あすなろう鉄道のオリジナルシール、沿線マップ 四日市あすなろう鉄道クイズ等の配付</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	
令和7年度の 取組予定	令和7年度も赤堀ふれあいまつりに出展予定。	


令和6年度の取組実績調査票

所属	四日市市都市整備部都市計画課	
戦略該当項目	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ①モビリティマネジメントの推進 イ 鉄道・バスを利用した観光イベントなどの継続実施	
交通計画 該当番号・施策	24	鉄道・バスを利用した観光イベントなどの実施
事業名	四日市あすなろう鉄道を活用したまちづくり事業 (プロポーザル事業)	
事業内容	<p>四日市あすなろう鉄道を活用した企画の提案を募り、まちづくり活動の推進を図るため、「四日市あすなろう鉄道を活用したまちづくり事業」の業務委託を、公募型のプロポーザル方式にて実施。 令和6年度は、5団体6件の応募があり、プロポーザル方式による審査を経て、5件を採用した。</p> <p>○採用事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・四日市あすなろう鉄道秋の夕べ（日永駅構内音楽イベント） ・Café列車（貸切列車イベント） ・音楽のまちよっかいちに駅ピアノがやって来た！第4弾 ・わくわく！うきうき！あすなろう鉄道ポイントラリー ・四日市あすなろう鉄道10周年パンフレット作成 	
	 	
令和7年度の 取組予定	令和7年度も引き続きプロポーザル事業を実施する。	

令和6年度の取組実績調査票

所属	四日市市都市整備部都市計画課	
戦略該当項目	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ①モビリティマネジメントの推進 イ 鉄道・バスを利用した観光イベントなどの継続実施	
交通計画 該当番号・施策	24	鉄道・バスを利用した観光イベントなどの実施
事業名	四日市あすなろう鉄道の利用促進の取り組み（イベント列車）	
事業内容	<p>四日市あすなろう鉄道の活性化とPRを図ることを目的としたイベントを開催した。</p> <p>【イベント概要】 中心市街地で開催される「YOKKAICHI WINTER ILLUMINATION」にあわせて、11月1日（金）から、「四日市あすなろう鉄道イルミネーション列車」を運行。 昨年度に引き続き、ブルーのイルミネーション、グリーンとゴールドのイルミネーションの電飾を天井に設置し、令和6年度は床と窓にも装飾を追加し、運行した。</p> <p>【実施期間】 令和6年11月1日（金）～令和7年2月28日（金）</p>	
	 	
令和7年度の 取組予定	令和7年度も引き続き、四日市あすなろう鉄道の利用促進に取り組む。	

令和6年度 of 取組実績調査票

所属	四日市市都市整備部都市計画課	
戦略該当項目	戦略4 市民・公共交通事業者・行政の連携づくり 戦略4-1-1) ②公共交通の利用や交通安全の教育 ア 公共交通の乗り方授業の開催	
交通計画 該当番号・施策	33	公共交通の乗り方教室の開催
事業名	バスの乗り方教室	
事業内容	<p>公共交通の利用促進を図るため、三重交通（株）と合同で、四日市公害と環境未来館が主催する、小学生と保護者向けの「公共交通の乗り方教室」を実施した。</p> <p>実施日：令和6年9月16日（月・祝） 実施時間：10時から12時30分 実施場所：四日市公害と環境未来館、三重交通（株）四日市営業所 参加人数：22人（こども：13人、大人9人） 内容：①公共交通の利用促進（市職員による座学） ②バス乗車時のマナーについて（三重交通による座学） ③バス乗車体験（三重交通） ・バスの乗り方について ・車イス体験 ・洗車体験</p>	
		
令和7年度の 取組予定	引き続き、公共交通（バス）の利用促進が図れるよう、乗り方教室を実施していきたい。	